

Discussion Paper Series A No.532

**Homescan** による家計消費データの特徴

阿 部 修 人

2010年3月

Institute of Economic Research  
Hitotsubashi University  
Kunitachi, Tokyo, 186-8603 Japan

# Homescan による家計消費データの特徴<sup>1</sup>

阿部修人<sup>2</sup>

2010年3月

## 要約

マーケティング会社が作成している Homescan の支出データと、家計簿ベースの家計調査、および記憶ベースのパネルデータを比較し、Homescan ベースの支出データにどのような特徴があるか考察した。また、Homescan が日次の数年間にわたるパネルデータであることを利用し、家計消費データの時系列的特徴も分析した。その結果、Homescan による支出データは、イギリスにおける先行研究と同様に、25%から30%程度、家計簿ベースのデータと比較し水準は低いが、支出の年齢や就業状態等への依存パターンや変動係数は家計簿ベースのデータとほぼ同じであることがわかった。時系列情報を利用した分析では、(1)支出の季節性変動パターンは家計間で大きく異なること、および(2)月次支出データの変動は恒常所得モデルが想定しているよりも大きい、年次支出データは非常に安定しており、恒常所得モデルと整合的な性質を有することが明らかになった。

## 1. 導入

家計消費支出の決定メカニズムは、現在の動学的経済分析の根幹であり、景気浮揚政策から最適課税等、経済政策の厚生効果を考える上で極めて重要な役割を果たしている。そのため、家計消費支出の分析は理論、実証分析の両側面で長い歴史があり、近年においても精力的に分析が行われている。

家計レベルの消費支出データとして経済学においてよく利用されるものは二つの種類に区分けされる。Panel Study of Income Dynamics (PSID) のようなパネルデータと、全国消費実態調査のようなクロスセクションデータである。通常、パネルデータは、特定月に

---

<sup>1</sup> 本研究において、阿部は文部科学省科学研究費補助金若手研究(S)(21673001)の支援を受けた。また、株式会社インテージ社と総務省統計局、および慶應大学には貴重なデータを提供して頂いた。また、安部由紀子氏からは特に詳細なコメントを頂いた。ここに感謝する。なお、この論文は後日、新関剛史氏との共同論文として改訂されていく予定である。

<sup>2</sup> 〒186-8603東京都国立市中2-1一橋大学経済研究所 E-Mail: nabe@ier.hit-u.ac.jp

関する支出額を家計に思い出させるか、一週間の平均的な支出額を調査している<sup>3</sup>。一方、全国消費実態調査や Consumer Expenditure Survey (CEX)の Diary Sample は、毎日家計簿をつけさせている。各調査方法には長所と短所があり、分析目的により研究者は使い分けられている。例えば、大規模なパーティや外国旅行等の一時的な支出の影響を取り除きたい場合は、平均的な支出額を質問するほうが望ましいし、実際の経済環境との関係を分析するには、特定月の支出を質問するほうが分析上有利である。家計簿ベースのデータは支出全体を包括的にとらえることが出来るため精度が高いとされているが、一般に調査期間が短く、同一家計を長期間追跡することが困難になっている<sup>4</sup>。

近年、一部の経済学者は、従来とは異なる支出データに注目するようになってきている。それはマーケティング会社が市場調査のために作成している、商品単位の購買履歴データであり、日本ではインテージ社や東急エージェンシー社が、他の国では AC Nielsen や Taylor Nelson Sofres (TNS)等が提供している。家計簿ベースの CEX や全国消費実態調査がケチャップやチョコレートのような商品カテゴリー単位の支出を記録しているのに対し、マーケティング会社のデータは、いつ、どこで、どのような家計が A 社の X タイプのケチャップを幾らで購入したかが記録されており、非常に大規模なデータとなっている。このようなデータは、従来は、マーケットシェアの補足や特定ブランドの需要関数の推計等、マーケティングサイエンスの分野で主に活用されてきた<sup>5</sup>。経済分野で、この種のデータの活用が従来あまり行われてこなかった理由としてはいくつか考えられるが、最大の理由はデータ使用に関する費用負担が非常に大きい一方、調査手法が他の家計消費データとあまりにも異なるため、消費データとして経済理論の仮説検証に耐えられる品質があるかどうか、確信がもてなかったことがあると思われる。

近年、Hendel and Nevo (2006)や Aguiar and Hurst (2007)、Griffith et al. (2009)等により、特定ブランドや特定店舗に対する需要予測ではなく、より一般的な家計の消費・購買行動の分析をマーケティングデータに基づいて行う試みが増加している。これは、家計消費理論やマクロ経済理論において家計間の詳細な異質性や個別商品価格の動向に対する関心が高まっているという学術的背景がある一方、Leicester and Oldfield (2009)のように、マーケティングデータを既存の家計消費データと詳細に比較し、その特徴を明らかにするような地道な研究がおこなわれてきたこと、および University College London のように、高価で複雑なマーケティングデータの学術的利用を可能にするような一括使用契約を結び、多くの研究者にデータの利用を可能にしてきたことも大きな要因となっていると思われる。

日本においても、マーケティングデータを経済分野で活用する試みは増加しているが、

---

<sup>3</sup> 家計経済研究所や慶応大学、大阪大学が行っているパネルデータは特定月の支出額を質問しており、PSID は、時期を特定せず、「平均的な」食料支出額を質問している。

<sup>4</sup> 日本の家計調査は、六ヶ月間という短いパネルデータとして扱うことが出来る。

<sup>5</sup> 阿部・近藤(2005)はマーケティングサイエンスにおいて、このようなデータがどのように活用されているかをわかりやすく説明している。

世界的なマーケティング会社である AC Nielsen や TNS が日本においてマーケティングデータの構築を行っていない、あるいは既に撤退していることもあり、他国と比較してスキナーデータを用いた家計消費分析、特に Homescan と呼ばれる手法により作成されたデータに基づく分析は進んでいるとは言い難い。本論文は、日本において、Homescan により作成されたマーケティング用データと標準的な家計消費データである家計調査や慶応大学のデータと比較し、その特徴を明らかにすることで、今後の家計消費研究の可能性を探ることを目的としている。本考察で使用するデータはインテージ社による大規模なマーケティングデータであり、筆者の知る限り、全国の家計を対象とし、全調査品目の個票データを用いた分析はこの論文が初めてである。このデータを家計簿ベースの家計調査と慶應パネルの両方の個票データを用い、様々な比較を行うことで、他のデータと相対的なマーケティングデータの特徴を知ることが可能となる。

また、本論文では、インテージ社のデータが数年間継続する日次の家計パネルデータであることを利用し、家計消費の基本的な時系列的特徴も考察する。通常のパネルデータが一年に一度の特定月における支出のみを対象としているのに対し、マーケティングデータは継続的な支出記録を含んでいるため、従来分析が困難であった季節性変動の家計間異質性の計測や Temporal Aggregation と消費平滑化の分析等が可能となる。

分析結果を要約すると下記のようになる。(1) 諸外国のマーケティングデータと同様に一部の品目を除き、インテージデータは家計調査に比べて25%から30%程低い支出水準となっている。(2) 年齢階級間の支出差に関しては、家計調査と共通の傾向がある。(3) 女性配偶者が無職の場合、有業の場合と比べ、家計調査とのかい離が小さくなる。(5) 両調査の変動係数は、多くの品目でほぼ同じ値となっている。(6) 季節性変動の家計間異質性は極めて大きく、全家計共通の季節性ダミーでは季節性は除去できない。(7) KHPS と同様に、SCI の月次支出データの変動は大きく、iid に近い挙動を示すが、年間を通じた支出の変動は小さく、ランダムウォークに近い動きとなる。

次節で、本論文で用いるデータの基本的な性質を説明し、第三節でマーケティングデータと他のデータとの比較を行う。第四節ではマーケティングデータの時系列的特徴について議論する。

## 2. データの基本的な特徴

本節では、本論文で使用する三種類の家計消費支出データ、総務省家計調査、慶應パネル(KHPS)およびインテージ社による全国消費世帯パネル調査(SCI)について説明する。

### (1) 総務省統計局家計調査

家計調査は全国の世帯を対象とし、月次で家計収支の調査を行っているものである。当初は単身世帯や農林漁業世帯は対象とされていなかったが、今日では、外国人世帯や学生の単身世帯等を除く、幅広い家計を対象としている。調査世帯は国勢調査の結果を用い、層化三段抽出法により抽出されており、約9000の家計が毎月調査対象となっている。二人以上の家計構成員がいる調査世帯は六カ月間調査され、七か月目に同一単位区に存在する他の世帯に交代する。単身世帯の場合は三カ月間調査され、四か月目に交代する。

調査の際、まず調査員が抽出された家計を訪問し、世帯表に基づき各構成員の就業状況等を調査する。次に、家計簿を渡し、毎日の家計支出を記録させる。また、最初の一カ月に関しては、食料品の購入数量も記録させている。調査票は月に二度、調査員が回収する。

家計調査は、消費者物価指数を作る時のウェイト作成のため、および国民経済計算の速報値を算出する際の基本データとして長く利用されてきた一方、多くの批判も浴びている<sup>6</sup>。家計調査は指定統計であり、調査に協力する義務が旧統計法時代には存在していたが、調査拒否に際する罰則規定がないため、かなり多くの調査拒否世帯があるものと推察される<sup>7</sup>。イギリスやアメリカの家計簿ベースの調査が二週間程度と短いのに対し、日本の家計調査の六か月というのは非常に長い<sup>8</sup>。そのため、時間の機会費用が高い個人やそのような世帯員が多い家計がサンプルに含まれないといったセレクション（バイアス）が働いている可能性は否定できない。一方、日本の家計は家計簿を記入している割合が高く、慶応大学の調査では、約1/4の家計が頻繁に家計簿を記録していると答えている<sup>9</sup>。そのため、日本家計にとり家計簿作成は他の国々と比較し、それほど大きな費用ではない可能性もある。

本論文では、2005年と2006年の有配偶家計に限定した、24カ月分の個票データを使用した。データ期間を2年としたのは、後述する SCI の期間が2004年から2006年までの三年であったこと、および2005年の家計調査において大規模な品目の改訂が行われており、2004年のデータと2005年以降のデータの品目レベルでの接続が困難であったためである。使用したデータは全国約36500の異なる家計が含まれており、毎月約7000の家計の支出データが存在する。なお、二年間で一カ月でも調査対象となった二人以上世帯は全部で40998であり、うち、有配偶家計は36345である。

家計簿ベースの支出データは消費理論の検証に広く使用されている。欧米では家計簿の記録期間が二週間程度と極めて短いため、分析の際には家計や個人レベルではなく、同一年に生まれた世帯を集計した疑似パネルデータを作成し、様々な仮説検証が行われている。この手法は現在の消費理論の検証における標準的な手法であり、Banks, et al. (1998)等、膨大な研究の蓄積がある。しかしながら、得られる分析結果はすべてコホートレベルで集

---

<sup>6</sup> 家計調査に対する様々な批判に関しては、宇南山(2009)が詳細に議論している。

<sup>7</sup> 統計法第五条 政府、地方公共団体の長又は教育委員会は、指定統計調査のため、人又は法人に対して申告を命ずることができる。

<sup>8</sup> ただし、スペインでは、24カ月継続する家計簿ベースの調査が行われたことがある。詳細は Browning et al. (2002)を参照せよ。

<sup>9</sup> 阿部・稲倉(2010)を参照せよ。

計された支出データに基づくものであり、同一コホートに属する家計は全て同質であるという非常に強い仮定が必要となる。しかしながら、家計簿ベースのデータを長期化させることに対しては極めて悲観的な見解が多く、後述するパネルデータの情報を組み合わせて分析する試みがなされつつある。

## (2) 慶應パネルデータ (KHPS)

長い間、日本においては、広く研究者に利用可能な家計消費のパネルデータは、家計経済研究所が作成している、若い女性を対象とした「消費生活に関するパネル調査」しか存在しなかった。より広い家計を対象としたパネル調査が、大阪大学と慶応大学で、独立に始まったのは2004年のことである。したがって、どちらの調査も、同一人物を20年以上にわたり追跡可能な PSID と比較すると、ライフサイクル行動をみる、という点で大きな制約が存在する。

慶応大学によるパネル調査は2004年1月31日時点で満20～69歳の男女4,000人を対象としている。2000年国勢調査に基づく層化2段抽出法で個人を選定し、毎年1月31日現在で、訪問、留め置きにより調査を行っている。同一個人を追跡するパネル調査であるため毎回の回収率が重要となるが、二回目調査で82.7%、三回目調査で86.4%、以降は90%以上の水準となっている。六回目調査では4000人の六割弱に相当する2290人が調査されている。また、四回目調査では新たに1400人が追加されている。

KHPS は過去の就業履歴や住宅関係に関し極めて多くの質問を行っている。有配偶者に対しては、配偶者の就業履歴や学歴等に関しても調査しているため、第一回調査において有配偶者に配布された調査票は67ページに及ぶ。支出に関する質問は世帯単位であり、調査前月の1カ月間に支出した生活費に関して、食料や家賃・地代、家具・家事用品等の主要カテゴリー別に千円単位で質問している。これから家計簿を作成するのではなく、過去の支出を質問しているため、記憶ベースの調査とみなすことができる。

KHPS は、家計に関し非常に詳細な情報を有しているが、支出データとして見た場合は大きな問題を含んでいることは否定できない。図1は、KHPS における食料支出の分布を千円単位で描いたものである。10万円と5万円で大きなピークがあり、その他、1万円ごとにピークが、また5千円ごとに小さなピークが存在する。このようなピークの発生は Heaping と呼ばれ、記憶ベースのデータでは、支出や資産に限らず、頻繁に発生することが知られている。Heaping により、記憶ベースのデータには誤差が生じていると考えられるが、それが真の値と直交しているか否かは、回帰分析などを行う上で非常に重要なものとなる。記憶ベースのデータに含まれる計測誤差の特徴に関しては非常に多くの研究があり、真の値と計測誤差の間には無視できない量の負の相関があることが知られている<sup>10</sup>。負の相関

---

<sup>10</sup> Bound et al. (2001)は計測誤差一般に関してサーベイを行っている。支出データに関しては Battistin (2002)や Ahmed et al. (2006)、日本の支出データに関しては阿部・稲倉

が発生するメカニズムそのものは十分な解明がなされていないが、Battisin (2002)は、支出額を思い出すときに、調査対象家計が平均化(Averaging)を行うことで Mean Reversion が生じ、負の相関が生じる可能性を指摘している。真の値と計測誤差の間の相関は深刻な問題であり、また、その発生メカニズムが分からない限り、適切な操作変数を見つけることは困難である。

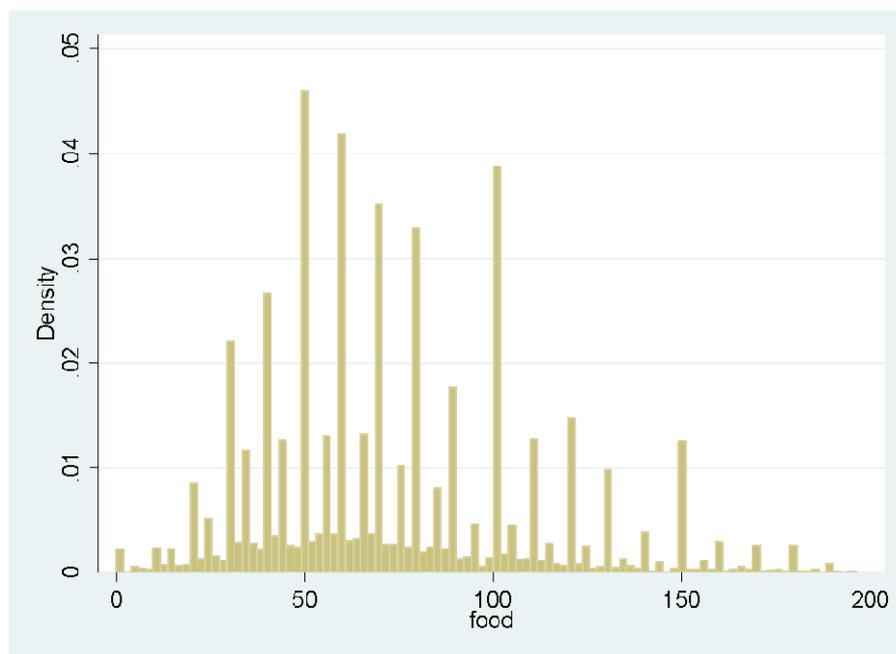


図1 食料支出の分布 (KHPS)

### (3) インテージ・全国消費世帯パネル調査(SCI)

SCI は株式会社インテージが作成している家計支出データである。1964年に買物帳形式により開始され、1992年にはバーコードリーダー(SCI スキャナー)を用いるようになり、毎週、家計からインテージ社のサーバーに各家計の購入履歴が送信されるようになっている。調査対象は女性配偶者が69歳以下であるような全国の有配偶家計であり、約12000家計を最大で10年間追跡調査している。

SCI の調査対象家計は、一日に購入した商品の JAN コードをスキャンし、購入店舗とその価格を入力し、専用回線にバーコードリーダーを接続してインテージ社にデータを送信している。インテージ社は、全国小売店パネル調査(SRI)を行っており、SCI と SRI を組み合わせることにより、個別商品のマーケットシェア等に関する強力なデータベースを作成

---

(2010)がある。

し、メーカーに対しマーケティング資料として提供している。バーコードリーダーを個人あるいは家計に持たせ、購入履歴をデータ化する試みは世界各国で行われており、中でも AC Nielsen と TNS 社はヨーロッパ諸国や中国、インド等、多くの国で行っている。日本においては、インテージ社以外に東急エージェンシーとビデオリサーチ社が行っている<sup>11</sup>。

バーコードリーダーを用いた商品単位のデータは、一般にスキャナーデータと呼ばれ、家計ごと、店舗ごとの個別商品価格の違いを知ることができる。また、様々な家計属性と組み合わせることで、店舗への来店確率や需要関数の推計にも利用可能である。そのため、もっぱらマーケティングサイエンスの分野で、特定のブランドや店舗の選択の分析に用いられてきた。経済分野では、主として店舗の売り上げデータ、Storescan が用いられてきた。例えば、ノルウェーでは2005年より Storescan が消費者物価指数算出のために利用されているし、日本でも電気製品の価格指数構築のために用いられている<sup>12</sup>。産業組織の分野では WalMart 等の大型店舗出店に伴う周辺店舗への価格効果を分析した Basker (2002) や Abe and Kawaguchi (2010)、家庭内在庫を検証した Ariga et al. (2001) 等がある。一方、Storescan に比べ、家計にバーコードリーダーを持たせる Homescan を用いた分析の数は少なく、貯蔵可能財を含む消費関数と価格変動の関係を分析した Erdem et al. (2001) 及び Hendel and Nevo (2006)、特売時の買いだめによる実質的な貯蓄効果を分析した Griffith et al. (2009) 等がある。

家計調査や PSID のような家計消費の一種として Homescan データをみなした場合、Home Scan データにどのような特徴があるかを分析したものに Leicester and Oldfield (2009) がある<sup>13</sup>。Leicester and Oldfield (2009) によると、家計簿ベースの Family Expenditure Survey (EFS) との比較において、TNS による Homescan の支出データは20%から25%程低い水準となっており、その違いは観察可能な家計属性では説明できないことを見出している。特にアルコールに関しては40%以上のかい離が発生している。しかしながら、各カテゴリーの支出シェアは、TNS と FES では大きな相違はないことも報告している。

TNS とインテージ社による二つの Homescan にはいくつかの大きな違いがある。最大の違いは、TNS のデータには生鮮食料品など、商品コードが含まれないものもカバーしていることにある。この場合、調査家計は、野菜や果物の名前とその重さや数量、および価格を入力するという手間をかける必要がある<sup>14</sup>。一方、インテージ社や AC Nielsen の Homescan

---

<sup>11</sup> Homescan 以外にも、店舗が発行する **Frequently Shoppers Program** を用いて家計と購買データをマッチングさせることが可能である。日本では日経デジタルメディア社と流通経済研究所がそのようなデータを作成していた。詳しくは阿部・稲倉(2008)を参照せよ。

<sup>12</sup> Feenstra and Shapiro ed. (2003)はスキャナーデータと物価に関する諸研究を集めた論文集である。

<sup>13</sup> Einev et al. (2008)は AC Nielsen の Storescan と Homescan を比較し、Homescan の価格データには店舗価格からのかい離が大きいことを見出している。

<sup>14</sup> TNS の調査対象家計は各時点で15000程であるが、2006年より一万人追加されている。ただし、その追加された1万人は、商品コードのない生鮮食料品等は記録していない。その理由として、TNS は生鮮食料品を調査しないことにより、全体の補足率がかえって向上するため、と

は商品コードがあるものに調査対象が限定されており、生魚やひき肉などは含まれていない<sup>15</sup>。第二の違いは、TNS は家計属性に関して膨大な量の質問を ad hoc に行っているが、インテージ社の家計属性は、年齢や家族構成、就業状況等、ごく限られたものに留めている点にある。例えば、インテージ社では、家屋形態に関しては一戸建てか集合住宅か、等、五段階のカテゴリーデータとなっているが、TNS では部屋の数、冷蔵庫の大きさと数、車の台数等、非常に多くの質問がなされている。ただし、TNS の家計属性は事実状クロスセクションのデータとなっており、就業状況や所得に関して毎年データが更新していないケースが多いと言う大きな欠点がある。そのため、TNS のデータは家計の就業や所得の「変化」と支出行動の「変化」の関係を分析するには適していない。一方、インテージ社は、家計属性に関して毎年調査を行い、データをアップデートしている。そのため、就業状態等の変化も把握することが可能となっている。

本論文では、2004年1月1日から2006年12月31日までの三年間にわたるインテージ社のSCI の Raw Data を用いる。記録されている購買情報は約3000万件であり、重複を許し、37000件の家計属性情報が存在する。次節では、この Homescan データに基づき、家計調査、および KHPS の個票データとの比較を通して、その特徴を明らかにする。

### 3. 比較

#### (1) サンプルに含まれる家計の属性

SCI は、対象を有配偶家計に限定し、女性配偶者が69歳以下であるという基準で、全国から無作為抽出をし、調査対象家計を選別している。しかし、長期間(同一家計は最長10年間)にわたる調査であり、調査協力拒否家計の特徴等も明らかでないため、分析に際しては家計属性に関して詳細に調べる必要がある。

表1は家計構成人数割合を SCI と2005年国勢調査および慶應パネルと比較したものである。ただし、SCI と KHPS はサンプリングの際に世帯主、あるいは女性配偶者の年齢で条件づけているが、国勢調査はそれを行っていない。表1からは、SCI と KHPS は二人世帯が少なく、四人世帯が多いことがわかる。SCI と KHPS は調査員が家庭を訪問し、調査依頼をする必要があり、誰かが常に家にいる可能性の高いような家計が過大にサンプリングされる可能性は否定できない。表2は、女性配偶者の年齢分布を比較したものであるが、SCI は30代後半から40代前半家計が多く、高齢家計が少ない。これは、もともとのサンプリングの際、女性配偶者が69歳以下である家計に限定していることによる自然な帰結と思われる。

---

しているが、Leicester and Oldfield (2009)はその主張に疑問を投げかけている。

<sup>15</sup> バルコドのついていない商品でも、コーヒー豆や石鹸、牛乳、ヤクルトなど、一部の品目に関しては、インテージが独自のコードを用意し、各家庭で記録するようにしている。

表3は女性配偶者の学歴を KHPS と比較したものである。SCI では、高校中退も高卒として扱っているため、高卒割合が KHPS よりも高くなっている。一方、小中卒、あるいは高等教育を経ているものは KHPS よりも少ない。KHPS では高専以上の学歴のあるものは33%ほど存在するが、SCI では28%である。しかし、この差はとくに問題になるほど大きいとは思われない。

表4と表5は SCI における女性配偶者の就業状況をまとめたものである。SCI における正社員は就業時間で定義しており、一方パートの定義は勤め先との契約により定義されている。したがって、様々な調査と定義が必ずしも一致しないが、正社員を週40時間以上勤務している人と定義した場合の就業構造基本調査結果と比較すると、SCI はパートが多く、また正社員が少ない。表5によると、SCI の無職割合は国勢調査と比較し、30代後半と40代前半で少ない。表2から、30代後半と40代前半の女性は SCI で多くサンプリングされており、そのために無職率(専業主婦率)が高い可能性がある。

表6は世帯年収の分布を示している。KHPS と比較すると、年収400万円以上550万円以下の家計が多く、900万円以上の高額所得家計が少ないことがわかる。表7は世帯主の就業状態に関する遷移確率を示している。全家計では、今季非就業で、来季就業状態になる家計は7%程度である。逆に就業から非就業になる家計は全体の1.7%程度と極めて少ない。この数値は、世帯主が55歳以上の時には約5%程度と、定年による引退の影響により大きくなる。なお、若年・中年家計においては、非就業状態にある家計が極めて少なく、非就業状態からの遷移確率の値には誤差が大きい可能性があることに注意する必要がある。

## (2) 支出データの比較

SCI でカバーされている家計支出は、全ての支出ではなく、商品コードが付されている食料品および日用品に限定されている<sup>16</sup>。したがって、秋刀魚や大根のような生鮮食料品や外食、耐久消費財等は含まれていない。表8は、SCI の商品分類と2005年における家計調査の商品分類との対応を示している。残念ながら両者の完全な対応は極めて困難であり、例えばシリアル類として SCI が分類しているものは、家計調査の場合は、その他(品目番号10)となってしまう、シリアル以外の支出が含まれてしまい比較が不可能になっている。また、食パンや菓子パンは、スーパーであっても商品コードが付されずに販売されている

---

<sup>16</sup> 日本の商品コードである JAN Code は(財)流通システム開発センターが管理しており、その番号はアメリカとカナダで用いられている UPC(Universal Product Code)等、世界中の商品番号と互換性が保たれている。ただし、JAN Code の中には、正式に登録されたものではなく、特定店舗や特定チェーン内でのみ使用されるものがあり、そのようなコードは流通システム開発センターのデータベースには含まれていない、プライベートなものとなっている。インテージ社は、独自の商品データベースを作成し、プライベートブランドのものに対しても、その分類等の情報を管理している。本論文では商品単位ではなく、商品分類ごとの分析を行うが、この商品分類はインテージ社の商品データベースに従って作成されたものである。

ものがある。ハムもスーパーや肉屋で切り売りされているものはコードがなく対象外となっている。また、コーヒー豆やヤクルト等のコードがついていないものに関しては、インテージが独自に用意したコードを家庭が入力する手間が必要であり、他の商品よりも入力に時間がかかっている。入力に特別な手間がかかるような商品購入は、他の商品に比べて補足しにくい可能性がある。一方、ほぼ全ての商品が工場加工されていると思われるカップ麺やトイレットペーパー等は家計調査とほぼ同様の傾向が観察されることが期待される。

表9は SCI と家計調査で、シリアルのように明らかに対応が不可能と思われる品目を除いた72品目に関し、各品目別月次支出額の平均および変動係数と、対応する家計調査での値との比率をまとめたものである<sup>17</sup>。支出の年齢カーブは品目ごとに大きく異なり、米や食パンは高齢層ほど支出額は大きい、スパゲッティやカップ麺は中年層の支出額が大きくなっている。また、女性配偶者が非就業の場合は、就業している時よりも一割ほど支出額が大きく、変動係数は逆に小さくなっている。これは女性が就業している場合の家計間異質性は、非就業のときよりも大きいことを示唆している。

家計調査との比較では、一部の品目を除き、SCIの方が25%から30%程小さい値となっている。これは、同様の計算を TNS で行っている Leicester and Oldfield (2009)が報告しているのとほぼ同じ値である。SCIのほうの家計調査に比べて全体的に支出水準は小さいが、年齢間および就業・非就業による違いに関しては両調査で同様の傾向がある。図2は食パンの月次支出額、図3はスパゲッティ・マカロニ類（スパゲッティ）の月次支出額を女性配偶者の年齢・就業別に示したものである<sup>18</sup>。表8から明らかのように、家計調査の方がSCIをほとんどの年齢層及び就業状況において上回っていることが見てとれる。しかしながら、おおよその定性的な動きは似通っている。一方、図4、図5はカップインスタント麺（カップ麺）、袋インスタント麺（即席めん）の月次支出額平均値を比較したものである。これらの品目はほぼすべての商品に JAN コードが付されていると思われ、かつ商品分類の定義が両調査でほぼ一致しているため、家計調査と SCI の支出パターンが極めて似ていることがわかる。

<sup>17</sup> SCIの調査対象家計が、正確にどの時点で調査に参加を始めたか、また中断期間があるか否か、長期旅行に行ったかどうか、等、細かい情報が利用可能でなく、また、毎月の総支出額が非常に小さい家計も多々存在するため、集計に際しては、月次の総支出額が全体の低位5%に相当する家計を除外した。なお、低位1%で除外した場合との平均支出額のずれは、例えば米では4%程度、食パンで3%程度である。

<sup>18</sup> x軸の数値は下記で定義されている。

10: ~29才就業; 11: ~29才非就業; 20:30~34才就業; 21:30~34才非就業; 30:35~39才就業; 31:35~39才非就業; 40:40~44才就業; 41:40~44才非就業; 50:45~49才就業; 51:45~49才非就業; 60:50~54才就業; 61:50~54才非就業; 70:55~59才就業; 71:55~59才非就業; 80:60才~就業; 81:60才~非就業;

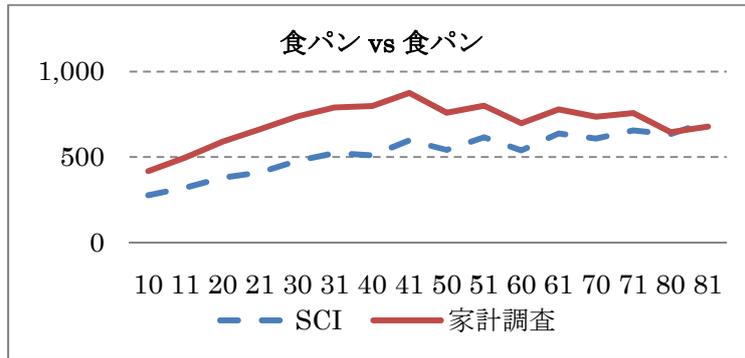


図2：食パン（食パン）の月次支出額

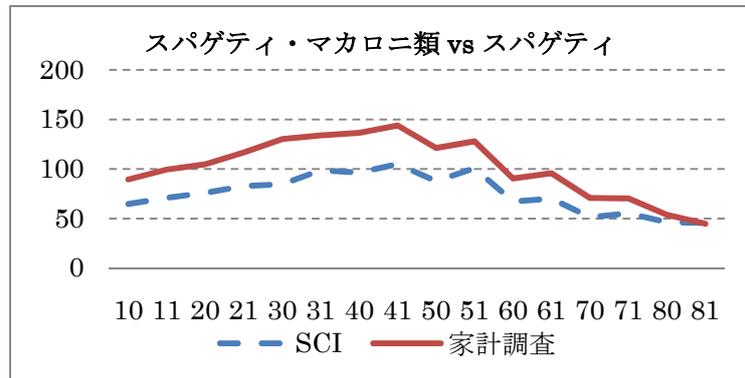


図3：スパゲティ・マカロニ類（スパゲティ）の月次支出額

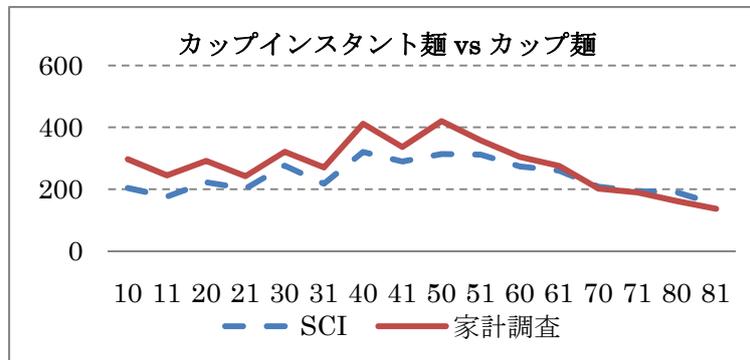


図4：カップインスタント麺（カップ麺）の月次支出額

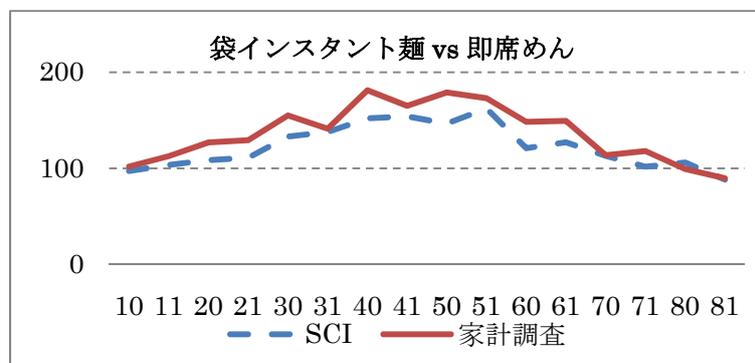


図5：袋インスタント麺（即席めん）の月次支出額

SCI と家計調査のギャップは、女性配偶者が非就業の時のほうが小さく25%ほどであり、一方就業状態にあるときのギャップは30%程度となっている。これは、非就業世帯が、商品コードが付加されている商品をより多く購入しているか、あるいは SCI のためにスキャンや入力する作業の精度が非就業世帯のほうが高いかのいずれかが理由であると思われるが、カップ・インスタント麺や袋インスタント麺においても、非就業世帯のほうがギャップが小さいため、後者の可能性が高いと言える。これは、SCI のデータを利用して分析するときには、女性配偶者の就業状況を考慮することが望ましいことを示唆している。

表9は SCI と家計調査の変動係数の比率も掲載しているが、この二つの変動係数は、ほぼ全ての品目で近い数値をとっており、全体ではほぼ同一の数値となっている。したがって、SCI と家計調査は、絶対水準では25%から30%ほどのかい離が存在するが、その相対的な家計間異質性に関しては、大きな相違はないことになる。

#### 4. SCI の時系列的特徴

家計調査は同一家計を追跡調査するパネルデータであるが、時系列方向は六か月以内と短期間となっている。一方 KHPS は数年間追跡調査しているが、調査対象が各年の一月に限定されており、消費と所得の関係を分析する際には、所得が年単位で補足されるのに対し、支出が一月間に限定されており、両者の期間が一致しないという欠点がある。その点、SCI は同一家計の消費支出を継続的に調査しており、パネルデータとして極めてユニークな特徴を持っている。本節では、この SCI の性質を利用し、消費支出の時系列的構造を簡単にではあるが議論する。具体的には、(1) 季節性の影響と (2) 消費平滑化と Temporal Aggregation の関係を概観する。

##### (1) 季節性変動

家計調査をパネルデータとして扱う場合、調査期間が六ヶ月間であり、同一家計に関して前年同期比を計算することが出来ない。そのため、季節性を除去するためには、通常は季節ダミーに回帰し、その残差等を利用して分析を行っている<sup>19</sup>。もしも季節性パターンが各家計で共通であれば、季節ダミー、あるいは時間ダミーへの回帰により季節性をパターンを除去可能であるが、季節性パターンが家計間で大きく異なる場合は除去が不完全となる。

表10は、SCI で記録されている全支出項目に関して家計ごとに月次で集計し、その自己相関構造を見たものである。具体的には、2006年12月を起点とし、対数月次支出額を時間ダミーに回帰して残差を計算し、その自己相関係数のラグの値を一つずつずらしていった

---

<sup>19</sup> Kohara et al. (2002)等。

ものである。もしも季節性パターンが時間ダミーへの回帰で完全に除去できるのであれば、ラグの値が大きくなるにつれ、相関係数は単調に減少していくことが期待される。しかしながら、表10を描いた図6から明らかなように、相関係数は12の倍数で跳ね上がる傾向にある。特に、ラグが11のときの相関係数は0.69なのに対し、12の場合は0.76と10%も上昇しており、無視できない大きさであることが分かる。



図6:SCI 月次総消費支出の自己相関構造

## (2) 消費平滑化

Blundell and Preston (1998)等、多くの消費分析では、消費関数は恒常所得仮説に従い、ランダムウォークに近い挙動を示すと仮定されている。また、消費支出は所得に比べて安定しており、その分散は恒常所得の分散に近い値となる。しかしながら、Hall and Mishkin (1982)等が指摘しているように、PSID のようなパネルの消費支出データの変動は大きく、ランダムウォークからは程遠い特徴を持っている。表11は KHPS における食料支出と世帯年収変化率の分散と自己相関係数を示しているが、食料支出変化率の分散は世帯年収よりも大きく、その自己相関係数も-0.46であり、ランダムウォークよりも iid に近い挙動を示していることがわかる。世帯年収の相関構造から計算できる恒常所得ショックの分散は0.04であるが、食料支出の分散はその5倍ほど大きくなっている<sup>20</sup>。

<sup>20</sup> 恒常所得ショック分散と一時所得ショック分散は、対数所得を  $y_t$  としたとき、下記のような所得過程を考え、

$$y_t = \alpha + u_t + y_t^p, \quad y_t^p = y_{t-1}^p + v_t.$$

パネルデータにおける消費支出の変動の大きさに関しては様々な要因を考えることが出来るが、消費データに含まれる計測誤差、一時的消費支出の存在、および集計期間の不足の三種類が主な要因と考えられている<sup>21</sup>。

表12は、SCI に含まれる全項目の合計値を様々な集計期間を用いて計算し、その対数値の前年同期比からの変化率、あるいは前期比からの変化率を用いて、その分散と自己相関係数を計算したものである。表12から、消費支出の集計期間を延ばすほど分散は小さくなり、自己相関係数も低下することがわかる。月次の支出変化率分散は、前期からの変化率で0.17、前年同期比で0.18であり、同様に月次データである KHPS の食料支出の値と大きくは変わらない。また、月次 SCI の自己相関係数もそれぞれ-0.5、および-0.41であり、iid に近い挙動を示している。すなわち SCI の総支出データは、月次で集計する限り、KHPS と近い挙動を示している。しかしながら、表12で明らかのように、四半期で SCI データを集計すると分散は月次に比べ1/3程度となり、前年同期比からの変化率を用いた場合の自己相関係数も-0.3と大きく低下する。特に一年間という長期間で集計した場合は、分散の値は0.3、自己相関係数は-0.04となり、KHPS で観察される世帯年収よりもはるかに変動は少なく、ランダムウォークに近い挙動を示している。

表11では、KHPS の所得過程から推計される所得変動にしめる恒常的所得ショックの値も示している。単純な恒常所得仮説に従えば、消費変動の分散は、所得変動のうち、恒常的部分の分散と一致する。KHPS と SCI ではサンプル対象家計が異なるにも関わらず、世帯年収の恒常ショック分散と消費支出変化率の分散が一致しており、単純な恒常所得仮説と整合的な結果となっている。しかしながら、四半期という長期の集計期間であっても、自己相関係数は大きく、ランダムウォークに近い挙動とは言い難いものとなっていることには注意する必要がある。パネルの消費データを用いて、構造モデルの推計をおこなう際には、所得の集計期間との不一致が深刻な問題を引き起こさないような配慮が必要であることを強く示唆している。

#### 4. 結論

本論文では、日本のインテージ社が提供している Homescan の支出データと、家計簿ベースの家計調査、および記憶ベースのパネルデータを比較し、Homescan により記録されたデータが、消費データとしてどのような特徴があるかを考察した。また、Homescan が日次の数年間にわたるパネルデータであることを利用し、その時系列的特徴も分析した。その

---

$u_t$  と  $v_t$  の分散が一定であると仮定して計算した。

<sup>21</sup> 消費データの変動要因に関しては阿部・稲倉(2008)が詳細に議論している。

結果、Homescan による支出データは、イギリスにおける先行研究と同様に、25%から30%程度、家計簿ベースのデータと比較し水準は低い、年齢や就業状態等への依存度合や変動係数は家計簿ベースのデータとほぼ同じ傾向を示していることがわかった。時系列情報を利用した分析では、(1)支出の季節性変動パターンは家計間で大きく異なること、および(2)月次支出データの変動は恒常所得モデルが想定しているよりも大きい、年次支出は非常に安定しており、恒常所得モデルと整合的な性質を有すること、が明らかになった。

Homescan により記録されたデータは、家計調査と比較し、絶対水準としては過小になっている傾向があるが、変動係数や年齢等への依存という定性的性質においては、女性有配偶者の就業状況を十分考慮するという条件のもとでは家計調査と大きな離がない、という本論文の結果は、Homescan を様々な消費理論の検証に利用可能であることを示すものである。Homescan には、購入店舗や商品単位での購入数量および購入価格の情報が記録されており、物価の家計間、地域間格差やライフサイクルにおける商品選択の変化等、非常に多くの研究テーマに利用可能である。また、近年ではインターネット等のネットや通信を利用した購入が増加傾向にあると言われているが、それが実際の購買行動やその価格にどのような影響を与えているかを分析することは、今後の家計消費行動を考える上で重要であると思われる。

## 参考文献

- 阿部誠・近藤文代 (2005) 『マーケティングの科学 POSデータの解析』朝倉書店.
- 阿部修人・稲倉典子 (2008) 「パネルデータにおける家計消費の変動要因」『経済研究』第59巻第3号, pp. 228-239.
- 阿部修人・稲倉典子 (2010) 「消費支出データの計測誤差とその相関構造」『日本の家計行動のダイナミズムVI』慶応義塾大学出版会, 近刊
- 宇南山卓 『家計調査の課題と改善に向けて』 mimeo. 2009年4月9日
- Abe, N. and D. Kawaguchi (2010) “Incumbent’s price response to new entry: The case of Japanese supermarket, ” *Journal of Japanese and International Economies*, forthcoming.
- Ariga, K. K., Matsui, and M. Watanabe (2001) “Hot and Spicy: Ups and Downs on the Price Floor and Ceiling at Japanese Supermarkets, ” *Pacific Economic Papers*, No. 316.
- Banks, J. R. Blundell, and S. (1998) “Tanner, Is there a retirement-savings puzzle?, ” *American Economic Review* Vol. 88, No. 4. (Sep., 1998), pp. 769-788.
- Basker, E. (2005) “Selling a cheaper mousetrap: Wal-Mart’s effect on retail prices,” *J. Urban Econ.* Vol.58 (2), pp.203-229.
- Browning, M. and T. Crossley (2009) “Are Two Cheap, Noisy Measures Better Than One Expensive, Accurate One?,” *American Economic Review*, Vol. 99(2), pp.99-103.
- Blundell, R. W. and I. P. Preston (1998) “Consumption inequality and income uncertainty,” *Quart. J. Econ.*, 113, pp.603-640.
- Erdem, T., S. Imai and M. Keane (2003), “Consumer Price and Promotion Expectations: Capturing Consumer Brand and Quantity Choice Dynamics under

Price Uncertainty,” *Quantitative Marketing and Economics*, 1, pp.5-64.

Einav, L. E. Leibtag, and A. Nevo (2008) “On the Accuracy of Nielsen Homescan Data,” *Economic Research Report*, No. (ERR-69) 34

Edited by R.C. Feenstra, and M.D. Shapiro (2003) “*Scanner Data and Price Indexes*,” Series: National Bureau of Economic Research Studies in Income and Wealth.

Hall, R. and F.S. Mishkin (1982) “The Sensitivity of Consumption to Transitory Income: Estimates from Panel Data on Households,” *Econometrica*, Econometric Society, Vol. 50(2), pp.461-81.

Hendel, I. and A. Nevo (2006) “Measuring the Implications of Sales and Consumer Inventory Behavior,” *Econometrica*, Econometric Society, vol. 74(6), pp. 1637-1673.

Griffith, R., E. Leibtag, A. Leicester, and A. Nevo (2009) “Consumer Shopping Behavior: How Much Do Consumers Save?” *Journal of Economic Perspectives*, Vol. 23, No. 2, pp.99-120.

Kohara, M., F. Ohtake, and M. Saito (2002) “A test of the full insurance hypothesis: the case of Japan,” *J. Japanese Int. Economies*, Vol.16, pp.335-352.

Leicester, A. and Z. Oldfield (2009) “An analysis of consumer panel data,” *IFS Working Papers*, No W09/09

表1: 家計構成人数分布

家族人数		2人	3人	4人	5人	6人以上
SCI	2004年	0.16	0.24	0.38	0.15	0.07
	2005年	0.16	0.24	0.38	0.15	0.07
	2006年	0.17	0.24	0.38	0.14	0.07
国勢調査	2005年	0.38	0.27	0.22	0.08	0.05
KHPS	2004-2009	0.22	0.24	0.29	0.14	0.11

表2: 女性配偶者年齢分布

女性配偶者年齢		~29才	30~34才	35~39才	40~44才
SCI	2004年	0.08	0.11	0.16	0.16
	2005年	0.08	0.12	0.14	0.16
	2006年	0.08	0.12	0.14	0.15
国勢調査	2005年	0.068	0.107	0.111	0.11
女性配偶者年齢		45~49才	50~54才	55~59才	60才~
SCI	2004年	0.12	0.14	0.11	0.12
	2005年	0.12	0.13	0.13	0.11
	2006年	0.12	0.12	0.14	0.11
国勢調査	2005年	0.111	0.128	0.148	0.218

表3: 女性配偶者学歴比較

		小中卒	高校卒	大学・短大・ 高専卒	不明		
SCI	2004年	0.058	0.667	0.276	0.000		
	2005年	0.055	0.670	0.275	0.000		
	2006年	0.054	0.671	0.275	0.000		
KHPS	2004-2009年	新制中卒	新制高卒	短大・高専	大学	大学院	その他
		0.103	0.508	0.214	0.116	0.003	0.056

注: SCIの数値は各年における割合。KHPSは六年分をプールした上での割合である。

表4: 女性配偶者の就業状況

女性配偶者職業		正社員	パート	自営手伝	内職	無職
SCI	2004年	0.14	0.36	0.04	0.03	0.43
	2005年	0.15	0.38	0.03	0.03	0.41
	2006年	0.15	0.39	0.03	0.03	0.41
就業構造基本調査	2007年	0.17	0.23	0.07	0.01	0.53

注: 2007年就業構造基本調査から筆者作成

表5: 女性配偶者の就業と年齢の関係

	SCI						国勢調査
	正社員	パート	自営手伝	農林漁業	内職	無職	無職
～29才	0.13	0.23	0.01	0.00	0.02	0.61	0.55
30～34才	0.10	0.33	0.02	0.00	0.04	0.52	0.54
35～39才	0.14	0.41	0.02	0.00	0.03	0.40	0.47
40～44才	0.14	0.50	0.03	0.00	0.04	0.29	0.35
45～49才	0.20	0.47	0.04	0.00	0.03	0.27	0.30
50～54才	0.19	0.44	0.04	0.00	0.02	0.31	0.34
55～59才	0.18	0.33	0.04	0.00	0.02	0.42	0.41
60才～	0.09	0.19	0.06	0.00	0.02	0.64	0.50

(%表示)

\*国勢調査は平成17年度(2005年度)

\*国勢調査における主婦割合=各年齢層における家事/女性配偶者

表6: 世帯年収分布比較

	世帯年収	ランク1	ランク2	ランク3	ランク4	ランク5
	(内訳)	～399	～549	～699	～899	900～
SCI	2004年	0.17	0.22	0.19	0.19	0.19
	2005年	0.18	0.23	0.19	0.18	0.17
	2006年	0.19	0.24	0.19	0.18	0.17
KHPS	2005 & 2006	0.17	0.19	0.16	0.15	0.32

注: KHPSは2005年、および2006年調査の有配偶家計の世帯年収

表7: 世帯主就業状態遷移確率

全家計		非就業	就業
	非就業	0.9332	0.0668
就業	0.0165	0.9835	
世帯主34歳以下		非就業	就業
	非就業	0.6667	0.3333
就業	0.0028	0.9972	
世帯主35歳～44歳		非就業	就業
	非就業	0.7895	0.2105
就業	0.0048	0.9952	
世帯主45歳～54歳		非就業	就業
	非就業	0.8125	0.1875
就業	0.0047	0.9953	
世帯主55歳～		非就業	就業
	非就業	0.9567	0.0433
就業	0.0490	0.9510	

表8家計調査とSCIの対応表

表8: 家計調査とSCIの対応表

品目番号	家計調査	SCI	品目番号	家計調査	SCI	品目番号	家計調査	SCI
1	米	米飯類	45	カレー	カレー	77	他の家事雑貨	家庭用手袋 たわし・スポンジ 化学雑巾
2	食パン	食パン	46	乾燥スープ	味噌汁・吸物類 調理用スープ	78	ポリ袋・ラップ	アルミホイル 水切り袋 ラッピングフィルム 食品包装用品
3	他のパン	菓子パン・調理パン	47	ふりかけ	ふりかけ お茶漬の素	79	ティッシュペーパー	ティッシュペーパー
4	生うどん・そば	生麺・ゆで麺				80	トイレトベーパー	トイレトベーパー
5	乾うどん・そば	乾麺						
6	即席めん	袋インスタント麺						
7	スパゲッティ	スパゲッティ マカロニ類						
8	カップめん	カップ麺類						
9	小麦粉	ブレミックス 唐揚げ粉 パン粉 小麦粉 てんぷら粉	48	他の調味料	料理酒 焼肉ｼｬﾌﾞｼｬﾌﾞのﾀﾞﾐ みりん風調味料 ﾏﾈｰ専用料理の素 その他合わせ調味料 うまみ調味料 ｼﾝﾁｬｰ 複合調味料 つゆ・煮物料理の素 スープ類 風味調味料 ｼﾝﾁｬｰベース 液体だし ｼﾞｮｯﾌﾟ類 低ｶﾛﾘｰ甘味料 本みりん ｴｯｾﾝｽ類 蜂蜜 ﾊﾞｽﾀソース その他汎用調味料	81	台所・住居用洗剤	バス用クリーナー パイプクリーナー ガラスクリーナー 廃油処理剤 住居用ワックス その他住居用ｸﾘｰﾅｰ その他衣料台所洗剤 ｸﾚﾝｻﾞ 台所用洗剤 ﾄｲﾚ用ｸﾘｰﾅｰ 住居用ｸﾘｰﾅｰ
10	その他	ｼﾘｱﾙ類						
11	煮干し	煮干し						
12	揚げかまぼこ	揚げ物						
13	ちくわ	ちくわ						
14	かまぼこ	かまぼこ						
15	他の魚肉練製品	魚肉ソーセージ 魚肉ﾊﾞﾑ はﾝぺﾝ その他練り製品				82	洗濯用洗剤	中性洗剤 洗濯用洗剤
16	かつお節・削り節	削り節				83	殺虫・防虫剤	防虫剤 殺虫剤
17	魚介の缶詰	魚貝類缶詰						
18	ハム	畜肉ソーセージ 畜肉ﾊﾞﾑ	49	ビスケット	ﾋﾞｽｸｯﾄ&ｸﾞﾗﾝｼﾞ 栄養ﾊﾞﾗﾝｽ食品			
19	ベーコン	ベーコン	50	キャンディ	ｷﾞｬﾗﾒﾙ ｷﾞﾞﾝｼﾞ			
20	他の加工肉	畜肉缶詰	51	せんべい	煎米・あられ			
21	牛乳	牛乳	52	チョコレート	ﾁｮｺﾚｰﾄ			
22	粉ミルク	育児用粉ミルク				84	他の家事用消耗品	アイスｸﾘｰﾑ ﾑ・ｼﾞｬｰﾊﾞｯﾄ ｽﾅｯｸ菓子 ｽﾅｯｸ ﾁｬｰｲﾝｸﾞﾑ 他の菓子的調理食品 その他缶詰 冷凍調理食品 冷凍調理 冷凍水産 煮豆 中華風食品 焼豚 ﾊﾞﾋﾞｰﾌｰﾄﾞ まぜご飯の素 和風食品 洋風食品
23	ヨーグルト	ヨーグルト	53	アイスクリーム	アイスｸﾘｰﾑ			
24	バター・チーズ	バター チーズ	54	スナック菓子	ｽﾅｯｸ			
25	他の乳製品	ｽﾀｯﾌﾟｸﾘｰﾑ 練りミルク ｲﾝｽﾀﾝﾄﾞｸﾘｰﾑ ﾌﾙｼﾞｬｰｸﾘｰﾑ ｽｷﾞﾑｲﾙｸ	55	他の菓子	ﾁｬｰｲﾝｸﾞﾑ			
26	干しり	海苔	56	他の主食的調理食品	その他缶詰			
27	他の乾物・海藻	海藻サラダ 春雨・くず切り もずく・めかぶ	57	冷凍調理食品	冷凍調理 冷凍水産 煮豆 中華風食品 焼豚 ﾊﾞﾋﾞｰﾌｰﾄﾞ まぜご飯の素 和風食品 洋風食品	85	保健用消耗品	ﾄｲﾙﾀﾞﾝｸﾞ用洗淨芳香剤 しわとり剤 ｶﾞﾋﾞ防止剤 除湿剤 ﾊﾞｰﾊﾞｰﾀｵﾙ 掃除機用紙ﾊﾞｯｸ 生理用ｼｮｰﾂ 義歯用剤 生理用品 入浴剤 歯槽膿漏治療薬 使い捨てカイロ ﾏｳｽｳｵｯｼｬ 綿棒 その他口内衛生用品
28	豆腐	豆腐類	58	他の調理食品のその他	焼豚 ﾊﾞﾋﾞｰﾌｰﾄﾞ まぜご飯の素 和風食品 洋風食品			
29	納豆	納豆	59	緑茶	日本茶			
30	他の大豆製品	こうや豆腐	60	紅茶	紅茶			
31	他の野菜・海藻のつくだ煮	佃煮	61	コーヒー	中国茶	86	紙おむつ	紙おむつ 大人紙おむつ
32	他の野菜・海藻加工品のその他	冷凍農産 野菜缶詰	62	他の茶葉	レｷﾞｬｰｺｰﾋｰ ｲﾝｽﾀﾝﾄﾞｺｰﾋｰ	87	フィルム	写真用フィルム
33	果物加工品	ﾌﾙｰﾂ缶詰 ﾃﾞｻﾞｰﾄ類	63	コーヒー飲料	麦茶	88	他の愛がん動物・同用品	ペット用品
34	食用油	ｺﾞﾏ油 サラダ油・天ぷら油 その他食用油	64	果実・野菜ジュース	ｺｰﾋｰﾄﾞﾘﾝｸﾞ	89	ペットフード	ｷﾞﾞｯﾄﾌｰﾄﾞ その他ペットﾌｰﾄﾞ ﾄﾞｯｸﾞﾌｰﾄﾞ
35	マーガリン	マーガリン類	65	ココア・ココア飲料	ﾄﾏﾄｼﾞｬｰｽ 果ｼﾞｬｰｽ 野菜ｼﾞｬｰｽ 100%ｼﾞｬｰｽ	90	理美容用電気器具	電動歯ブラシ
36	食塩	食塩	66	炭酸飲料	ｺｺﾞ	91	歯ブラシ	歯ブラシ
37	しょう油	醤油	67	乳酸菌飲料	炭酸飲料 ｺｰﾗ ｻｲﾀﾞｰ	92	他の理美容用品	ｶﾐｼﾞ
38	みそ	味噌	68	他の飲料のその他	乳酸菌飲料 麦芽飲料 栄養ﾄﾞﾘﾝｸﾞ ｽﾎﾟｰﾂﾄﾞﾘﾝｸﾞ 豆乳 その他飲料	93	浴用・洗顔石けん	石鹸
39	砂糖	砂糖	69	乳飲料	ミネラルウォーター類 機能的ﾄﾞﾘﾝｸﾞ 液体茶 紅茶ﾄﾞﾘﾝｸﾞ	94	シャンプー	ｼﾞｬﾝﾌﾟｰ
40	酢	食酢	70	ミネラルウォーター	清酒 焼酎 ビール ウイスキー ぶどう酒 他の酒	95	歯磨き	歯磨き
41	ソース	ソース	71	清酒	日本酒	96	整髪・養毛剤	育毛ﾄﾞﾆｯｸ
42	ケチャップ	ケチャップ	72	焼酎	焼酎	97	ヘアリンス	ﾊﾞｰﾄﾞ-ﾄﾞﾐｯﾄ
43	マヨネーズ・ドレッシング	ﾄﾞﾚｯｼﾝｸﾞ ﾏﾖﾈｰｽﾞ	73	ビール	ビール	98	他の化粧品	ｱｳﾄﾊﾞｽヘアケア 制汗剤 ヘアｰｶﾗｰ
44	ジャム	ｼﾞｬﾑ・ﾏﾏﾚｰﾄﾞ その他ｽﾌﾞﾚｯﾄﾞ類	74	ウイスキー	ウイスキー			
			75	ぶどう酒	ワイン			
			76	他の酒	その他酒類			

注: 商品番号は本論文で便宜上作成したものであり  
家計調査やインテージ社の商品分類コードとは無関係である。

表9: 家計調査とSCIの比較

品目名	女性配偶者年齢	就業	SCI		SCI/家計調査		品目名	女性配偶者年齢	就業	SCI		SCI/家計調査		
			平均	変動係数	平均	変動係数				平均	変動係数	平均	変動係数	
(SCI) 米・米飯類	～29才	就業	718	2.73	0.61	0.86	(SCI) キャラメル・キャンディ	～29才	就業	96	2.21	0.85	1.16	
	～29才	非就業	723	2.10	0.60	0.73		～29才	非就業	124	1.99	0.96	0.93	
	30～34才	就業	896	2.08	0.61	0.98		30～34才	就業	126	1.96	0.70	1.02	
	30～34才	非就業	956	1.87	0.61	0.87		30～34才	非就業	159	1.73	0.81	0.99	
	35～39才	就業	1,149	1.87	0.58	0.85		35～39才	就業	162	1.86	0.78	1.02	
	35～39才	非就業	1,220	1.68	0.62	1.03		35～39才	非就業	183	1.72	0.77	1.06	
	40～44才	就業	1,523	1.89	0.57	1.05		40～44才	就業	152	1.96	0.71	1.15	
	40～44才	非就業	1,615	1.54	0.65	0.96		40～44才	非就業	202	1.66	0.79	1.04	
	45～49才	就業	1,601	1.75	0.57	0.97		45～49才	就業	135	2.04	0.72	1.13	
	45～49才	非就業	1,952	1.47	0.72	0.75		45～49才	非就業	168	1.84	0.86	0.98	
	50～54才	就業	1,707	1.80	0.60	0.90		50～54才	就業	130	2.07	0.88	1.02	
	50～54才	非就業	1,850	1.59	0.62	0.89		50～54才	非就業	136	2.03	0.81	1.05	
(家計調査) 米	55～59才	就業	1,741	1.75	0.57	0.73	55～59才	就業	120	2.13	0.78	0.98		
	55～59才	非就業	1,928	1.78	0.64	0.93	55～59才	非就業	130	2.00	0.81	0.93		
	60才～	就業	1,862	1.62	0.57	0.71	60才～	就業	143	1.94	0.80	0.85		
	60才～	非就業	1,928	1.61	0.61	0.81	60才～	非就業	162	2.02	0.87	0.96		
	(SCI) 食パン	～29才	就業	277	1.21	0.66	1.10	(SCI) 煎米・あられ	～29才	就業	109	1.95	0.67	0.61
		～29才	非就業	321	1.18	0.64	1.18		～29才	非就業	127	1.82	0.73	0.67
		30～34才	就業	380	1.15	0.64	1.14		30～34才	就業	150	1.74	0.65	0.67
		30～34才	非就業	410	1.02	0.62	0.93		30～34才	非就業	171	1.56	0.67	0.71
		35～39才	就業	478	1.06	0.65	1.12		35～39才	就業	207	1.50	0.67	0.69
		35～39才	非就業	524	1.06	0.66	1.20		35～39才	非就業	220	1.44	0.68	0.60
		40～44才	就業	511	1.05	0.64	0.99		40～44才	就業	255	1.44	0.66	0.62
		40～44才	非就業	598	1.08	0.68	1.21		40～44才	非就業	296	1.39	0.75	0.70
45～49才		就業	542	1.09	0.71	1.04	45～49才		就業	301	1.45	0.68	0.67	
45～49才		非就業	616	1.01	0.77	1.01	45～49才		非就業	295	1.44	0.69	0.72	
50～54才		就業	539	1.11	0.77	1.04	50～54才		就業	306	1.50	0.65	0.63	
50～54才		非就業	638	1.04	0.82	1.03	50～54才		非就業	319	1.49	0.69	0.64	
(家計調査) 食パン	55～59才	就業	609	1.06	0.83	0.94	55～59才	就業	282	1.65	0.60	0.68		
	55～59才	非就業	656	1.02	0.87	0.95	55～59才	非就業	313	1.75	0.65	0.74		
	60才～	就業	635	1.13	0.98	0.93	60才～	就業	279	1.72	0.62	0.67		
	60才～	非就業	709	1.17	1.05	1.04	60才～	非就業	324	1.67	0.63	0.67		
	(SCI) 生麺・ゆで麺	～29才	就業	185	1.37	1.04	0.78	(SCI) チョコレート	～29才	就業	190	1.72	0.52	0.51
		～29才	非就業	226	1.26	1.16	0.86		～29才	非就業	233	1.69	0.63	0.20
		30～34才	就業	233	1.35	1.14	0.97		30～34才	就業	252	1.59	0.61	0.65
		30～34才	非就業	262	1.26	1.08	0.92		30～34才	非就業	293	1.53	0.72	0.71
		35～39才	就業	296	1.23	1.06	0.85		35～39才	就業	347	1.66	0.73	0.83
		35～39才	非就業	317	1.27	1.11	0.88		35～39才	非就業	341	1.39	0.75	0.72
		40～44才	就業	360	1.21	1.10	0.86		40～44才	就業	360	1.44	0.66	0.72
		40～44才	非就業	388	1.22	1.15	0.92		40～44才	非就業	402	1.36	0.74	0.60
45～49才		就業	366	1.26	1.07	0.96	45～49才		就業	340	1.68	0.69	0.81	
45～49才		非就業	446	1.16	1.23	0.68	45～49才		非就業	375	1.49	0.75	0.74	
50～54才		就業	341	1.37	1.09	0.98	50～54才		就業	274	1.79	0.68	0.58	
50～54才		非就業	380	1.24	1.09	0.86	50～54才		非就業	295	1.82	0.82	0.76	
(家計調査) 生うどん・そば	55～59才	就業	318	1.39	1.07	0.84	55～59才	就業	186	1.95	0.60	0.63		
	55～59才	非就業	343	1.31	1.05	0.73	55～59才	非就業	238	2.04	0.78	0.60		
	60才～	就業	326	1.39	1.04	0.29	60才～	就業	185	2.07	0.72	0.45		
	60才～	非就業	347	1.48	1.16	0.66	60才～	非就業	193	2.27	0.77	0.65		
	(SCI) 袋インスタント麺	～29才	就業	97	1.99	0.96	1.01	(SCI) アイスクリーム	～29才	就業	171	2.15	0.38	1.45
		～29才	非就業	103	1.91	0.92	0.96		～29才	非就業	161	2.27	0.32	1.58
		30～34才	就業	109	1.95	0.85	0.54		30～34才	就業	206	1.98	0.33	1.40
		30～34才	非就業	111	1.77	0.86	0.89		30～34才	非就業	217	1.96	0.33	1.56
		35～39才	就業	133	1.74	0.86	0.91		35～39才	就業	304	1.90	0.39	1.50
		35～39才	非就業	138	1.74	0.98	0.90		35～39才	非就業	295	1.83	0.36	1.42
		40～44才	就業	152	1.70	0.84	0.95		40～44才	就業	353	1.82	0.41	1.06
		40～44才	非就業	154	1.70	0.93	0.96		40～44才	非就業	380	1.68	0.41	1.33
45～49才		就業	147	1.75	0.82	0.95	45～49才		就業	335	1.74	0.43	1.27	
45～49才		非就業	162	1.71	0.94	0.94	45～49才		非就業	398	1.72	0.51	1.24	
50～54才		就業	121	1.86	0.82	0.94	50～54才		就業	316	2.02	0.54	1.28	
50～54才		非就業	127	1.90	0.85	0.96	50～54才		非就業	354	1.88	0.58	1.04	
(家計調査) 即席めん	55～59才	就業	113	2.01	0.99	0.97	55～59才	就業	250	2.17	0.49	1.28		
	55～59才	非就業	102	2.05	0.86	0.80	55～59才	非就業	280	2.05	0.55	1.21		
	60才～	就業	106	2.16	1.07	0.88	60才～	就業	236	2.19	0.51	1.01		
	60才～	非就業	88	2.26	0.99	0.80	60才～	非就業	241	2.32	0.82	1.15		
	(SCI) スパゲティ・マカロニ類	～29才	就業	65	1.87	0.72	1.11	(SCI) アイスクリーム・シャーベット	～29才	就業	216	1.44	0.52	1.03
		～29才	非就業	71	1.75	0.71	1.03		～29才	非就業	283	1.38	0.65	0.90
		30～34才	就業	76	1.76	0.72	1.09		30～34才	就業	290	1.25	0.53	0.92
		30～34才	非就業	83	1.70	0.71	1.01		30～34才	非就業	343	1.22	0.64	0.90
		35～39才	就業	85	1.68	0.65	1.08		35～39才	就業	339	1.27	0.61	1.01
		35～39才	非就業	99	1.56	0.74	1.07		35～39才	非就業	375	1.17	0.65	0.87
		40～44才	就業	96	1.62	0.71	1.11		40～44才	就業	294	1.32	0.55	0.96
		40～44才	非就業	105	1.55	0.73	0.92		40～44才	非就業	360	1.23	0.62	0.94
45～49才		就業	88	1.73	0.72	1.07	45～49才		就業	227	1.60	0.58	1.04	
45～49才		非就業	101	1.63	0.79	1.01	45～49才		非就業	235	1.49	0.60	1.00	
50～54才		就業	67	2.02	0.74	1.05	50～54才		就業	149	1.80	0.61	0.98	
50～54才		非就業	70	1.99	0.73	1.05	50～54才		非就業	158	1.79	0.66	0.95	
(家計調査) スパゲティ	55～59才	就業	51	2.29	0.73	0.75	55～59才	就業	101	2.24	0.60	1.06		
	55～59才	非就業	55	2.15	0.79	0.79	55～59才	非就業	111	2.36	0.67	1.17		
	60才～	就業	46	2.41	0.86	0.55	60才～	就業	89	2.22	0.60	0.92		
	60才～	非就業	45	2.52	1.02	0.53	60才～	非就業	94	2.56	0.77	1.01		
	(SCI) カップインスタント麺	～29才	就業	204	1.75	0.69	1.11	(SCI) 冷凍調理・冷凍水産	～29才	就業	643	1.58	1.38	0.95
		～29才	非就業	176	1.78	0.72	1.10		～29才	非就業	647	1.52	1.60	0.81
		30～34才	就業	222	1.60	0.76	1.07		30～34才	就業	747	1.46	1.50	0.89
		30～34才	非就業	202	1.84	0.83	1.12		30～34才	非就業	756	1.56	1.60	0.75
		35～39才	就業	276	1.63	0.86	1.19		35～39才	就業	1,028	1.36	1.47	0.66
		35～39才	非就業	218	1.68	0.81	1.08		35～39才	非就業	975	1.44	1.71	0.83
		40～44才	就業	321	1.47	0.78	0.84		40～44才	就業	1,316	1.43	1.42	0.95
		40～44才	非就業	290	1.50	0.86	1.02		40～44才	非就業	1,299	1.33	1.65	0.85
45～49才		就業	314	1.48	0.75	1.06	45～49才		就業	1,396	1.42	1.66	0.90	
45～49才		非就業	312	1.47	0.87	0.99	45～49才		非就業	1,415	1.51	1.78	0.91	
50～54才		就業	273	1.65	0.90	0.98	50～54才		就業	1,131	1.66	2.19	0.85	
50～54才		非就業	260	1.59	0.95	0.89	50～54才		非就業	1,145	1.66	2.36	0.60	
(家計調査) カップめん	55～59才	就業	208	1.77	1.03	0.97	55～59才	就業	783	1.82	2.42	0.67		
	55～59才	非就業	193	1.83	1.02	0.97	55～59才	非就業	962	1.89	3.24	0.74		
	60才～	就業	190	1.93	1.17	0.87	60才～	就業	575	1.93	2.82	0.48		
	60才～	非就業	151	2.15	1.11	0.87								

表9: 家計調査とSCIの比較 (続き 1)

品目名	女性配偶者年齢	就業	SCI		SCI/家計調査		品目名	女性配偶者年齢	就業	SCI		SCI/家計調査		
			平均	変動係数	平均	変動係数				平均	変動係数	平均	変動係数	
(SCI) 揚げ物	~29才	就業	38	3.03	0.55	0.90	(SCI) 紅茶・中国茶	~29才	就業	30	5.09	0.55	0.41	
	~29才	非就業	37	3.07	0.67	1.18		~29才	非就業	25	5.07	0.52	0.86	
	30~34才	就業	53	2.70	0.58	1.12		30~34才	就業	32	5.88	0.60	0.77	
	30~34才	非就業	51	2.56	0.54	1.01		30~34才	非就業	31	4.21	0.45	0.68	
	35~39才	就業	74	2.37	0.57	1.03		35~39才	就業	34	3.91	0.48	0.19	
	35~39才	非就業	72	2.27	0.54	0.95		35~39才	非就業	39	3.77	0.56	0.76	
	40~44才	就業	97	2.05	0.48	0.67		40~44才	就業	45	3.78	0.57	0.60	
	40~44才	非就業	97	2.02	0.54	1.15		40~44才	非就業	56	3.48	0.58	0.71	
	45~49才	就業	132	1.80	0.57	1.10		45~49才	就業	52	3.59	0.77	0.79	
	45~49才	非就業	145	1.76	0.63	0.95		45~49才	非就業	67	3.50	0.69	0.75	
	50~54才	就業	148	1.69	0.54	0.91		50~54才	就業	50	3.91	0.70	0.89	
	50~54才	非就業	179	1.60	0.66	0.94		50~54才	非就業	71	3.35	0.84	0.77	
(家計調査) 揚げかまぼこ	55~59才	就業	169	1.59	0.62	0.91	(家計調査) 紅茶	55~59才	就業	53	4.41	0.83	0.49	
	55~59才	非就業	191	1.53	0.65	0.76		55~59才	非就業	58	3.86	0.61	0.66	
	60才~	就業	167	1.69	0.62	0.88		60才~	就業	47	4.15	0.94	0.65	
	60才~	非就業	183	1.66	0.67	0.84		60才~	非就業	54	4.64	0.85	0.52	
	~29才	就業	40	2.15	0.72	1.14		(SCI) レギュラーコー ヒー・インスタント コーヒー	~29才	就業	109	2.84	0.58	0.92
	~29才	非就業	41	1.94	0.72	1.03			~29才	非就業	106	2.81	0.62	0.90
	30~34才	就業	51	1.95	0.71	1.10			30~34才	就業	140	2.31	0.55	0.74
	30~34才	非就業	48	1.86	0.64	0.96			30~34才	非就業	153	2.36	0.52	0.87
35~39才	就業	64	1.74	0.62	1.12	35~39才	就業		184	2.09	0.52	0.81		
35~39才	非就業	65	1.67	0.62	1.01	35~39才	非就業		201	2.05	0.55	0.89		
40~44才	就業	87	1.58	0.58	0.91	40~44才	就業		219	1.98	0.53	0.88		
40~44才	非就業	86	1.56	0.63	1.09	40~44才	非就業		238	2.06	0.51	0.85		
45~49才	就業	102	1.58	0.62	1.12	45~49才	就業		252	1.90	0.52	0.75		
45~49才	非就業	113	1.40	0.73	1.05	45~49才	非就業		278	1.84	0.57	0.83		
50~54才	就業	106	1.53	0.62	0.80	50~54才	就業		282	1.89	0.54	0.58		
50~54才	非就業	124	1.55	0.75	0.98	50~54才	非就業		339	1.79	0.63	0.62		
55~59才	就業	112	1.48	0.67	0.90	55~59才	就業	278	1.96	0.55	0.71			
55~59才	非就業	126	1.68	0.75	0.91	55~59才	非就業	314	1.91	0.58	0.67			
60才~	就業	128	1.57	0.76	0.83	60才~	就業	272	2.07	0.63	0.59			
60才~	非就業	121	1.56	0.79	0.78	60才~	非就業	293	2.20	0.72	0.79			
(SCI) かまぼこ	~29才	就業	51	2.83	0.54	0.95	(SCI) コーヒードリンク	~29才	就業	136	3.21	0.40	1.23	
	~29才	非就業	55	2.28	0.62	0.66		~29才	非就業	139	2.77	0.47	1.01	
	30~34才	就業	66	2.19	0.57	0.99		30~34才	就業	135	2.82	0.36	1.34	
	30~34才	非就業	68	2.11	0.53	0.78		30~34才	非就業	144	3.03	0.43	1.33	
	35~39才	就業	83	2.12	0.49	0.99		35~39才	就業	152	2.61	0.41	1.22	
	35~39才	非就業	85	2.01	0.51	0.84		35~39才	非就業	129	2.55	0.39	1.16	
	40~44才	就業	104	1.99	0.47	0.97		40~44才	就業	128	2.63	0.32	1.15	
	40~44才	非就業	104	1.85	0.48	0.92		40~44才	非就業	178	2.78	0.60	1.35	
	45~49才	就業	123	1.97	0.44	0.74		45~49才	就業	139	2.93	0.37	1.20	
	45~49才	非就業	141	1.92	0.51	0.78		45~49才	非就業	164	3.14	0.56	1.25	
	50~54才	就業	134	2.06	0.42	0.75		50~54才	就業	142	2.97	0.47	1.13	
	50~54才	非就業	155	1.92	0.49	0.74		50~54才	非就業	154	2.85	0.59	1.06	
55~59才	就業	144	2.13	0.40	0.66	55~59才	就業	124	3.55	0.45	1.33			
55~59才	非就業	165	1.99	0.46	0.72	55~59才	非就業	115	3.55	0.58	1.23			
60才~	就業	164	2.13	0.46	0.71	60才~	就業	95	4.14	0.43	1.36			
60才~	非就業	169	2.11	0.46	0.63	60才~	非就業	100	3.79	0.61	0.94			
(SCI) 魚肉ソーセージ・魚 肉ハム・はんぺん・ その他練り製品	~29才	就業	64	2.52	1.25	0.93	(SCI) コーヒー飲料	~29才	就業	246	1.76	0.25	1.19	
	~29才	非就業	75	2.29	1.36	0.95		~29才	非就業	287	1.66	0.27	1.38	
	30~34才	就業	74	2.31	1.08	0.80		30~34才	就業	241	1.96	0.23	1.47	
	30~34才	非就業	82	2.11	1.04	0.93		30~34才	非就業	321	1.73	0.30	1.41	
	35~39才	就業	94	2.17	1.08	0.90		35~39才	就業	274	1.91	0.26	1.44	
	35~39才	非就業	99	2.11	1.04	0.97		35~39才	非就業	321	1.71	0.30	1.32	
	40~44才	就業	116	2.02	1.01	0.99		40~44才	就業	333	1.81	0.33	1.26	
	40~44才	非就業	121	1.97	1.06	0.97		40~44才	非就業	368	1.71	0.33	1.25	
	45~49才	就業	146	1.91	1.16	0.81		45~49才	就業	361	1.76	0.37	1.11	
	45~49才	非就業	147	2.16	1.17	1.07		45~49才	非就業	427	1.61	0.45	1.13	
	50~54才	就業	145	1.96	1.13	0.92		50~54才	就業	367	1.86	0.48	1.08	
	50~54才	非就業	157	2.02	1.20	0.94		50~54才	非就業	399	1.88	0.52	0.84	
55~59才	就業	140	1.99	1.08	0.72	55~59才	就業	320	2.12	0.53	0.97			
55~59才	非就業	160	2.02	1.24	0.87	55~59才	非就業	393	2.04	0.61	1.04			
60才~	就業	153	2.06	1.35	0.78	60才~	就業	265	2.31	0.50	1.00			
60才~	非就業	153	2.09	1.42	0.79	60才~	非就業	308	2.17	0.61	0.80			
(SCI) 削り節	~29才	就業	16	4.15	0.67	1.01	(SCI) コーヒー飲料	~29才	就業	20	5.11	0.64	1.37	
	~29才	非就業	17	3.80	0.63	1.13		~29才	非就業	21	4.68	0.67	1.35	
	30~34才	就業	19	4.09	0.52	0.46		30~34才	就業	25	4.36	0.72	1.17	
	30~34才	非就業	20	3.50	0.53	0.95		30~34才	非就業	25	4.03	0.61	1.04	
	35~39才	就業	25	3.56	0.59	1.06		35~39才	就業	35	3.62	0.60	1.14	
	35~39才	非就業	28	3.41	0.54	0.85		35~39才	非就業	33	3.76	0.56	1.17	
	40~44才	就業	29	3.40	0.50	0.39		40~44才	就業	44	3.41	0.65	1.19	
	40~44才	非就業	35	3.01	0.61	0.71		40~44才	非就業	46	3.51	0.66	1.10	
	45~49才	就業	41	2.99	0.64	0.97		45~49才	就業	39	3.65	0.59	0.74	
	45~49才	非就業	51	3.01	0.64	1.11		45~49才	非就業	48	3.54	0.64	1.10	
	50~54才	就業	49	2.77	0.53	0.51		50~54才	就業	31	4.37	0.66	1.14	
	50~54才	非就業	66	2.96	0.60	0.38		50~54才	非就業	29	4.69	0.61	1.07	
55~59才	就業	60	2.68	0.64	0.47	55~59才	就業	21	5.23	0.64	1.21			
55~59才	非就業	74	2.74	0.66	0.56	55~59才	非就業	29	4.39	0.86	1.08			
60才~	就業	70	2.71	0.58	0.59	60才~	就業	23	5.05	0.72	1.07			
60才~	非就業	76	2.53	0.67	0.65	60才~	非就業	29	4.49	0.87	0.96			
(SCI) 牛乳	~29才	就業	606	1.34	0.83	1.18	(SCI) 炭酸飲料・コーラ・ サイダー	~29才	就業	132	2.34	0.68	1.07	
	~29才	非就業	727	1.08	0.73	1.02		~29才	非就業	143	2.24	0.69	1.00	
	30~34才	就業	747	1.12	0.69	0.97		30~34才	就業	159	2.22	0.72	0.98	
	30~34才	非就業	859	1.06	0.67	1.15		30~34才	非就業	168	2.34	0.83	0.99	
	35~39才	就業	1,003	1.14	0.71	1.09		35~39才	就業	211	2.32	0.87	0.99	
	35~39才	非就業	1,117	1.07	0.69	1.16		35~39才	非就業	167	2.27	0.67	0.88	
	40~44才	就業	1,191	1.14	0.68	1.09		40~44才	就業	217	2.36	0.79	1.10	
	40~44才	非就業	1,354	1.13	0.74	1.19		40~44才	非就業	226	2.22	0.81	1.02	
	45~49才	就業	1,210	1.17	0.69	1.09		45~49才	就業	187	2.55	0.69	1.09	
	45~49才	非就業	1,509	1.09	0.85	1.06		45~49才	非就業	193	2.13	0.60	0.93	
	50~54才	就業	1,187	1.24	0.77	1.10		50~54才	就業	154	2.84	0.73	1.03	
	50~54才	非就業	1,272	1.17	0.79	1.02		50~54才	非就業	178	2.70	0.78	1.09	
55~59才	就業	1,106	1.24	0.69	1.10	55~59才	就業	113	3.17	0.67	1.09			
55~59才	非就業	1,297	1.13	0.86	1.02	55~59才	非就業	130	3.09	0.80	1.05			
60才~	就業	1,140	1.23	0.70	1.02	60才~	就業	94	3.25	0.63	0.98			
60才~	非就業	1,272	1.17	0.77	1.03	60才~	非就業	92	3.48	0.64	1.03			
(SCI) 育児用粉ミルク	~29才	就業	149	5.55	0.47	1.29</								

表9: 家計調査とSCIの比較 (続き 2)

品目名	女性配偶者年齢	就業	SCI		SCI/家計調査		品目名	女性配偶者年齢	就業	SCI		SCI/家計調査		
			平均	変動係数	平均	変動係数				平均	変動係数	平均	変動係数	
(SCI) ヨーグルト	~29才	就業	259	1.83	0.63	1.46	(SCI) ヨーグルト	~29才	就業	258	3.72	0.67	1.69	
	~29才	非就業	255	1.53	0.56	1.24		~29才	非就業	250	2.90	0.60	1.63	
	30~34才	就業	270	1.50	0.54	1.11		30~34才	就業	290	3.45	0.57	1.93	
	30~34才	非就業	312	1.47	0.57	1.23		30~34才	非就業	315	3.10	0.73	1.68	
	35~39才	就業	363	1.57	0.58	1.23		35~39才	就業	406	3.26	0.60	1.72	
	35~39才	非就業	418	1.48	0.65	1.18		35~39才	非就業	389	3.49	0.66	2.07	
	40~44才	就業	417	1.42	0.57	1.12		40~44才	就業	455	3.99	0.54	2.45	
	40~44才	非就業	487	1.44	0.62	1.19		40~44才	非就業	511	3.34	0.67	2.05	
	45~49才	就業	495	1.44	0.64	1.03		45~49才	就業	476	3.75	0.58	2.04	
	45~49才	非就業	601	1.44	0.77	1.05		45~49才	非就業	540	3.64	0.60	2.02	
(家計調査) ヨーグルト	50~54才	就業	527	1.48	0.75	1.02	(家計調査) 他の飲料のその他	50~54才	就業	460	3.66	0.70	1.73	
	50~54才	非就業	600	1.40	0.75	0.97		50~54才	非就業	458	3.42	0.68	1.60	
	55~59才	就業	483	1.59	0.69	0.98		55~59才	就業	449	3.77	0.79	1.53	
	55~59才	非就業	637	1.48	0.89	1.00		55~59才	非就業	476	3.41	0.80	1.01	
	60才~	就業	481	1.57	0.81	0.98		60才~	就業	439	3.51	0.83	1.21	
	60才~	非就業	594	1.58	0.86	0.98		60才~	非就業	466	3.20	0.92	0.89	
	~29才	就業	163	1.68	0.64	1.16		(SCI) バター・チーズ	~29才	就業	38	3.94	0.39	1.38
	~29才	非就業	205	1.49	0.66	1.17			~29才	非就業	41	3.27	0.46	1.22
	30~34才	就業	205	1.55	0.61	1.07			30~34才	就業	36	3.41	0.32	1.34
	30~34才	非就業	250	1.44	0.63	1.13			30~34才	非就業	49	3.17	0.47	1.00
35~39才	就業	234	1.50	0.64	1.24	35~39才	就業		46	3.35	0.43	1.29		
35~39才	非就業	282	1.30	0.63	1.07	35~39才	非就業		52	3.11	0.56	1.04		
40~44才	就業	256	1.45	0.66	1.11	40~44才	就業		45	3.27	0.31	1.23		
40~44才	非就業	313	1.36	0.68	1.13	40~44才	非就業		55	3.29	0.48	1.13		
45~49才	就業	248	1.47	0.66	1.04	45~49才	就業		37	3.51	0.30	1.18		
45~49才	非就業	307	1.40	0.75	1.01	45~49才	非就業		45	3.53	0.38	0.85		
(家計調査) バター・チーズ	50~54才	就業	233	1.56	0.76	0.96	(家計調査) 乳飲料	50~54才	就業	27	4.95	0.29	1.33	
	50~54才	非就業	257	1.55	0.76	0.99		50~54才	非就業	36	5.13	0.46	1.47	
	55~59才	就業	199	1.74	0.74	0.97		55~59才	就業	24	5.21	0.34	1.08	
	55~59才	非就業	229	1.66	0.78	0.93		55~59才	非就業	24	5.04	0.41	1.16	
	60才~	就業	193	1.78	0.84	0.82		60才~	就業	25	5.40	0.42	1.14	
	60才~	非就業	225	1.84	0.91	0.95		60才~	非就業	25	5.97	0.43	1.07	
	~29才	就業	42	2.86	1.03	0.87		(SCI) 乳酸飲料	~29才	就業	73	3.82	0.50	0.95
	~29才	非就業	52	2.78	1.07	0.97			~29才	非就業	65	3.74	0.51	0.82
	30~34才	就業	53	2.59	1.19	0.87			30~34才	就業	77	3.28	0.46	0.84
	30~34才	非就業	61	2.43	1.00	0.91			30~34才	非就業	91	3.60	0.66	0.72
35~39才	就業	68	2.36	1.22	0.88	35~39才	就業		101	3.38	0.68	0.70		
35~39才	非就業	74	2.22	0.95	0.89	35~39才	非就業		97	3.13	0.61	0.62		
40~44才	就業	73	2.43	1.13	0.94	40~44才	就業		124	3.16	0.83	0.67		
40~44才	非就業	84	2.16	1.04	0.81	40~44才	非就業		125	2.90	0.74	0.66		
45~49才	就業	84	2.21	1.49	0.73	45~49才	就業		123	3.23	0.50	0.42		
45~49才	非就業	108	2.03	1.58	0.79	45~49才	非就業		154	2.99	0.72	0.81		
(家計調査) 他の乳製品	50~54才	就業	85	2.25	1.65	0.41	(家計調査) ミネラルウォーター	50~54才	就業	146	3.25	0.85	0.74	
	50~54才	非就業	105	2.03	1.84	0.65		50~54才	非就業	192	3.06	0.82	0.62	
	55~59才	就業	70	2.37	1.60	0.69		55~59才	就業	120	3.36	0.63	0.46	
	55~59才	非就業	97	2.03	1.91	0.60		55~59才	非就業	137	3.22	0.55	0.67	
	60才~	就業	85	2.15	1.93	0.46		60才~	就業	120	3.65	0.69	0.68	
	60才~	非就業	89	2.17	2.16	0.56		60才~	非就業	131	4.05	0.70	0.50	
	~29才	就業	198	1.31	0.76	1.41		(SCI) ミネラルウォーター 類・機能性ドリンク	~29才	就業	48	7.57	0.22	1.19
	~29才	非就業	214	1.09	0.75	1.25			~29才	非就業	36	9.08	0.20	1.94
	30~34才	就業	224	1.15	0.70	1.31			30~34才	就業	56	6.84	0.21	1.41
	30~34才	非就業	250	1.09	0.71	1.12			30~34才	非就業	50	7.37	0.22	1.55
35~39才	就業	284	1.14	0.72	1.33	35~39才	就業		101	6.77	0.35	1.58		
35~39才	非就業	328	1.03	0.77	1.27	35~39才	非就業		68	6.18	0.25	1.57		
40~44才	就業	361	1.09	0.73	1.24	40~44才	就業		96	5.85	0.25	1.57		
40~44才	非就業	429	1.00	0.82	1.22	40~44才	非就業		102	5.40	0.27	1.37		
45~49才	就業	424	1.03	0.73	1.24	45~49才	就業		199	5.19	0.35	1.51		
45~49才	非就業	526	0.95	0.87	1.12	45~49才	非就業		249	4.89	0.46	1.43		
(家計調査) 豆腐	50~54才	就業	533	1.13	0.87	1.31	(家計調査) 清酒	50~54才	就業	308	4.58	0.44	1.48	
	50~54才	非就業	629	0.98	0.98	1.20		50~54才	非就業	287	3.97	0.43	1.31	
	55~59才	就業	580	0.90	0.94	1.07		55~59才	就業	353	3.70	0.41	1.16	
	55~59才	非就業	681	0.85	1.05	1.08		55~59才	非就業	389	4.05	0.43	1.46	
	60才~	就業	600	0.95	0.97	1.09		60才~	就業	377	3.52	0.42	1.24	
	60才~	非就業	689	0.96	1.13	1.10		60才~	非就業	478	3.68	0.52	1.20	
	~29才	就業	139	1.38	0.69	1.13		(SCI) 日本酒	~29才	就業	171	4.12	0.75	1.13
	~29才	非就業	162	1.19	0.67	1.13			~29才	非就業	165	4.32	0.92	1.01
	30~34才	就業	159	1.29	0.67	1.15			30~34才	就業	175	3.90	0.50	1.14
	30~34才	非就業	189	1.18	0.69	1.10			30~34才	非就業	168	4.03	0.55	1.09
35~39才	就業	189	1.30	0.67	1.13	35~39才	就業		272	3.50	0.66	1.12		
35~39才	非就業	212	1.15	0.69	1.08	35~39才	非就業		218	3.57	0.59	1.05		
40~44才	就業	207	1.25	0.64	1.08	40~44才	就業		348	3.09	0.66	1.03		
40~44才	非就業	226	1.16	0.65	1.02	40~44才	非就業		302	3.42	0.65	1.18		
45~49才	就業	235	1.25	0.67	1.12	45~49才	就業		378	3.13	0.52	1.20		
45~49才	非就業	282	1.23	0.78	0.98	45~49才	非就業		427	2.96	0.76	1.07		
(家計調査) 納豆	50~54才	就業	264	1.22	0.78	0.90	(家計調査) 焼酎	50~54才	就業	539	2.87	0.67	1.10	
	50~54才	非就業	281	1.18	0.78	1.01		50~54才	非就業	532	2.92	0.80	1.02	
	55~59才	就業	242	1.21	0.72	1.03		55~59才	就業	525	2.94	0.70	1.14	
	55~59才	非就業	303	1.15	0.78	0.93		55~59才	非就業	572	2.80	0.75	1.08	
	60才~	就業	262	1.25	0.77	0.93		60才~	就業	529	2.88	0.81	0.98	
	60才~	非就業	317	1.25	0.87	0.94		60才~	非就業	553	2.85	0.82	1.03	
	~29才	就業	116	1.91	1.45	0.96		(SCI) 焼酎	~29才	就業	673	2.73	0.83	0.81
	~29才	非就業	135	1.74	1.57	0.84			~29才	非就業	750	2.45	1.06	0.76
	30~34才	就業	128	1.77	1.29	0.88			30~34才	就業	1,049	2.55	1.03	0.93
	30~34才	非就業	158	1.71	1.43	0.97			30~34才	非就業	1,056	2.39	1.24	0.93
35~39才	就業	155	1.76	1.35	0.99	35~39才	就業		982	2.45	0.82	1.02		
35~39才	非就業	180	1.71	1.43	0.96	35~39才	非就業		1,008	2.33	0.96	0.94		
40~44才	就業	165	1.70	1.22	0.77	40~44才	就業		1,018	2.40	0.81	0.97		
40~44才	非就業	202	1.60	1.39	0.94	40~44才	非就業		958	2.44	0.88	0.99		
45~49才	就業	171	1.85	1.25	0.93	45~49才	就業		1,143	2.58	0.71	1.13		
45~49才	非就業	217	2.20	1.55	1.19	45~49才	非就業		1,112	2.53	0.75	1.02		
(家計調査) 他の野菜・海藻加工 品のその他	50~54才	就業	148	2.02	1.19	0.82	(家計調査) ビール	50~54才	就業	1,281	2.30	0.72	1.06	
	50~54才	非就業	169	1.81	1.25	0.71		50~54才	非就業	1,536	2.22	0.89	0.91	
	55~59才	就業	106	2.15	0.89	0.44		55~59才	就業	1,487	2.18	0.77	1.01	
	55~59才	非就業	152	2.11	1.21	1.00		55~59才	非就業	1,406	2.19	0.76	0.95	
	60才~	就業	102	2.65	0.96	0.75		60才~	就業	1,342	2.17	0.81	0.95	
	60才~	非就業	123	2.47	1.14	0.79		60才~	非就業</					

表9: 家計調査とSCIの比較 (続き 3)

品目名	女性配偶者年齢	就業	SCI		SCI/家計調査		品目名	女性配偶者年齢	就業	SCI		SCI/家計調査	
			平均	変動係数	平均	変動係数				平均	変動係数	平均	変動係数
(SCI) ゴマ油・サラダ油/ 天ぷら油・その他食 用油	～29才	就業	99	2.09	0.69	0.75	(SCI) ワイン	～29才	就業	37	8.43	0.36	1.49
	～29才	非就業	106	2.13	0.60	0.82		～29才	非就業	30	8.10	0.28	1.23
	30～34才	就業	118	1.99	0.61	0.51		30～34才	就業	39	7.15	0.21	1.14
	30～34才	非就業	120	1.91	0.61	0.66		30～34才	非就業	40	6.60	0.26	1.09
	35～39才	就業	126	1.86	0.57	0.69		35～39才	就業	62	7.73	0.26	1.43
	35～39才	非就業	137	1.78	0.56	0.49		35～39才	非就業	56	6.14	0.27	1.05
	40～44才	就業	147	1.73	0.53	0.63		40～44才	就業	86	6.23	0.39	1.16
	40～44才	非就業	165	1.84	0.61	0.80		40～44才	非就業	75	6.73	0.28	1.38
	45～49才	就業	167	1.75	0.54	0.60		45～49才	就業	96	6.51	0.40	1.06
	45～49才	非就業	200	1.64	0.59	0.50		45～49才	非就業	137	7.90	0.42	1.61
	50～54才	就業	170	1.80	0.49	0.42		50～54才	就業	112	5.31	0.45	0.88
	50～54才	非就業	206	1.75	0.60	0.59		50～54才	非就業	124	6.29	0.56	1.25
	55～59才	就業	172	1.84	0.56	0.52		55～59才	就業	82	7.61	0.44	1.07
55～59才	非就業	207	1.78	0.59	0.35	55～59才	非就業	92	5.70	0.32	0.92		
60才～	就業	182	1.82	0.59	0.44	60才～	就業	64	6.35	0.35	0.82		
60才～	非就業	191	1.90	0.63	0.43	60才～	非就業	108	6.56	0.61	0.95		
(SCI) マーガリン類	～29才	就業	43	2.18	0.93	0.94	(SCI) その他酒類	～29才	就業	111	3.70	0.24	1.05
	～29才	非就業	47	2.18	0.80	1.18		～29才	非就業	115	3.88	0.41	1.15
	30～34才	就業	52	2.02	0.88	1.06		30～34才	就業	169	3.37	0.41	1.01
	30～34才	非就業	51	1.97	0.75	1.13		30～34才	非就業	151	3.68	0.42	1.08
	35～39才	就業	58	1.91	0.83	1.04		35～39才	就業	185	3.67	0.48	1.31
	35～39才	非就業	63	1.82	0.82	1.07		35～39才	非就業	148	4.13	0.38	1.18
	40～44才	就業	62	1.85	0.77	1.08		40～44才	就業	157	3.42	0.39	1.04
	40～44才	非就業	66	1.82	0.81	1.08		40～44才	非就業	160	4.05	0.41	1.12
	45～49才	就業	61	1.89	0.76	1.11		45～49才	就業	162	3.83	0.41	0.80
	45～49才	非就業	73	1.84	0.87	1.07		45～49才	非就業	143	3.72	0.42	0.99
	50～54才	就業	62	1.91	0.86	1.04		50～54才	就業	161	4.24	0.52	1.23
	50～54才	非就業	64	1.82	0.82	0.99		50～54才	非就業	163	4.47	0.57	1.16
	55～59才	就業	62	1.95	0.89	1.02		55～59才	就業	117	4.36	0.41	0.98
55～59才	非就業	62	2.00	0.88	1.03	55～59才	非就業	128	4.43	0.46	1.02		
60才～	就業	53	2.06	1.04	0.91	60才～	就業	174	4.27	0.77	0.89		
60才～	非就業	54	2.16	1.08	0.91	60才～	非就業	134	4.31	0.70	0.92		
(SCI) 食塩	～29才	就業	11	5.28	0.88	1.12	(SCI) ティッシュペーパー	～29才	就業	85	2.39	0.62	1.46
	～29才	非就業	10	5.26	0.60	1.22		～29才	非就業	92	1.96	0.62	1.28
	30～34才	就業	12	4.61	0.46	0.81		30～34才	就業	91	2.08	0.56	1.36
	30～34才	非就業	13	4.47	0.55	0.99		30～34才	非就業	102	1.95	0.61	1.30
	35～39才	就業	16	4.13	0.59	1.05		35～39才	就業	106	2.01	0.65	1.28
	35～39才	非就業	17	3.87	0.55	1.16		35～39才	非就業	113	1.86	0.61	1.24
	40～44才	就業	18	3.86	0.48	0.88		40～44才	就業	118	1.88	0.58	1.21
	40～44才	非就業	22	3.47	0.58	0.95		40～44才	非就業	134	1.66	0.64	1.13
	45～49才	就業	23	3.77	0.56	1.13		45～49才	就業	136	1.79	0.64	1.19
	45～49才	非就業	28	3.32	0.70	1.10		45～49才	非就業	164	1.66	0.67	1.13
	50～54才	就業	29	3.59	0.58	0.63		50～54才	就業	132	1.83	0.68	1.13
	50～54才	非就業	34	3.58	0.71	1.08		50～54才	非就業	139	1.78	0.70	1.13
	55～59才	就業	35	3.24	0.60	1.01		55～59才	就業	118	1.92	0.71	1.00
55～59才	非就業	41	2.98	0.64	0.97	55～59才	非就業	123	1.92	0.69	1.05		
60才～	就業	46	3.02	0.66	1.02	60才～	就業	109	2.04	0.67	1.01		
60才～	非就業	51	2.87	0.73	0.81	60才～	非就業	107	2.06	0.70	1.01		
(SCI) 醤油	～29才	就業	43	4.58	0.67	1.33	(SCI) トイレトペーパー	～29才	就業	107	1.98	0.71	1.29
	～29才	非就業	40	2.97	0.60	1.06		～29才	非就業	107	1.98	0.65	1.41
	30～34才	就業	47	3.89	0.55	1.23		30～34才	就業	131	1.78	0.68	1.27
	30～34才	非就業	45	2.81	0.55	0.89		30～34才	非就業	135	1.73	0.68	1.27
	35～39才	就業	57	2.72	0.55	0.92		35～39才	就業	156	1.63	0.68	1.19
	35～39才	非就業	54	2.74	0.48	0.73		35～39才	非就業	165	1.54	0.65	1.27
	40～44才	就業	65	2.60	0.44	0.81		40～44才	就業	181	1.52	0.65	1.22
	40～44才	非就業	68	2.24	0.51	0.80		40～44才	非就業	203	1.45	0.68	1.20
	45～49才	就業	83	2.47	0.45	0.89		45～49才	就業	205	1.51	0.66	1.20
	45～49才	非就業	96	2.10	0.58	0.74		45～49才	非就業	230	1.48	0.66	1.19
	50～54才	就業	101	2.16	0.45	0.58		50～54才	就業	202	1.57	0.72	1.07
	50～54才	非就業	110	2.24	0.54	0.82		50～54才	非就業	227	1.53	0.75	1.15
	55～59才	就業	121	2.03	0.50	0.71		55～59才	就業	181	1.63	0.73	0.82
55～59才	非就業	130	2.04	0.55	0.73	55～59才	非就業	204	1.63	0.76	1.05		
60才～	就業	145	2.24	0.55	0.66	60才～	就業	171	1.71	0.81	0.86		
60才～	非就業	137	2.15	0.56	0.64	60才～	非就業	165	1.84	0.78	0.99		
(SCI) 味噌	～29才	就業	56	2.50	0.59	1.00	(SCI) バス用クリーナー・ パイプクリーナー・ ガラスクリーナー・ 廃油処理剤・住居用 ワックス・その他住 居用クリーナー・そ の他衣料台所洗剤・ クレンジン・台所用 洗剤・トイレ用ク リーナー・住居用ク リーナー	～29才	就業	130	1.94	0.71	0.99
	～29才	非就業	61	2.32	0.62	1.14		～29才	非就業	145	1.93	0.63	1.14
	30～34才	就業	66	2.19	0.59	1.03		30～34才	就業	147	1.80	0.63	1.08
	30～34才	非就業	68	2.26	0.55	1.22		30～34才	非就業	159	1.83	0.64	1.16
	35～39才	就業	83	2.15	0.59	0.94		35～39才	就業	152	1.79	0.62	1.05
	35～39才	非就業	84	2.12	0.55	0.86		35～39才	非就業	168	1.75	0.61	1.00
	40～44才	就業	96	1.98	0.56	0.63		40～44才	就業	161	1.73	0.63	1.13
	40～44才	非就業	108	1.85	0.57	0.80		40～44才	非就業	188	1.64	0.67	0.89
	45～49才	就業	111	1.94	0.53	0.71		45～49才	就業	164	1.76	0.63	1.01
	45～49才	非就業	144	1.83	0.66	0.64		45～49才	非就業	205	1.62	0.72	0.99
	50～54才	就業	136	1.86	0.58	0.62		50～54才	就業	165	1.76	0.65	1.05
	50～54才	非就業	157	1.82	0.63	0.56		50～54才	非就業	191	1.70	0.71	0.93
	55～59才	就業	147	1.84	0.54	0.50		55～59才	就業	150	1.84	0.67	0.90
55～59才	非就業	169	1.76	0.59	0.53	55～59才	非就業	172	1.87	0.73	0.90		
60才～	就業	153	1.94	0.53	0.68	60才～	就業	153	1.99	0.80	0.81		
60才～	非就業	178	1.82	0.62	0.63	60才～	非就業	153	1.86	0.80	0.83		
(SCI) 砂糖	～29才	就業	29	3.19	0.58	0.42	(SCI) 中性洗剤・洗濯用洗 剤	～29才	就業	147	1.99	0.77	1.01
	～29才	非就業	31	2.92	0.76	1.15		～29才	非就業	165	2.11	0.63	0.77
	30～34才	就業	33	3.06	0.73	1.17		30～34才	就業	175	1.87	0.62	0.72
	30～34才	非就業	38	2.96	0.69	1.15		30～34才	非就業	171	1.91	0.57	0.64
	35～39才	就業	44	2.65	0.68	1.14		35～39才	就業	206	1.85	0.64	0.91
	35～39才	非就業	44	2.49	0.65	1.11		35～39才	非就業	204	1.76	0.59	0.79
	40～44才	就業	49	2.41	0.62	1.10		40～44才	就業	225	1.66	0.58	0.58
	40～44才	非就業	55	2.29	0.64	1.10		40～44才	非就業	238	1.70	0.62	0.72
	45～49才	就業	63	2.30	0.64	0.95		45～49才	就業	242	1.71	0.64	0.71
	45～49才	非就業	74	2.04	0.69	0.79		45～49才	非就業	275	1.69	0.66	0.74
	50～54才	就業	77	2.28	0.64	0.78		50～54才	就業	211	1.88	0.57	0.46
	50～54才	非就業	85	2.26	0.71	1.11		50～54才	非就業	241	1.71	0.66	0.65
	55～59才	就業	89	2.11	0.64	1.02		55～59才	就業	186	2.00	0.62	0.49
55～59才	非就業	107	2.06	0.78	0.95	55～59才	非就業	197	2.02	0.65	0.64		
60才～	就業	125	1.98	0.76	0.89	60才～	就業	148	2.20	0.49	0.44		
60才～	非就業	117	1.98	0.74	0.92	60才～	非就業	168	2.29	0.67	0.58		
(SCI) 食酢・ぼん酢	～29才	就業	44	3.7									

表9: 家計調査とSCIの比較 (続き 4)

品目名	女性配偶者年齢	就業	SCI		SCI/家計調査		品目名	女性配偶者年齢	就業	SCI		SCI/家計調査		
			平均	変動係数	平均	変動係数				平均	変動係数	平均	変動係数	
(SCI) ソース	～29才	就業	31	2.92	0.67	1.25	(SCI) 紙おむつ・大人紙おむつ	～29才	就業	514	2.29	0.52	1.21	
	～29才	非就業	34	2.68	0.62	1.16		～29才	非就業	1,052	1.52	0.52	1.39	
	30～34才	就業	39	2.65	0.71	1.15		30～34才	就業	235	3.47	0.26	1.76	
	30～34才	非就業	41	2.42	0.70	1.17		30～34才	非就業	766	1.89	0.47	1.45	
	35～39才	就業	44	2.35	0.65	1.16		35～39才	就業	86	6.16	0.24	1.88	
	35～39才	非就業	46	2.34	0.64	1.21		35～39才	非就業	329	3.03	0.38	1.45	
	40～44才	就業	51	2.24	0.60	1.22		40～44才	就業	18	12.29	0.19	1.76	
	40～44才	非就業	57	2.19	0.71	1.15		40～44才	非就業	109	5.94	0.38	1.61	
	45～49才	就業	53	2.21	0.65	1.18		45～49才	就業	29	12.73	0.46	1.50	
	45～49才	非就業	63	2.07	0.75	1.14		45～49才	非就業	31	9.92	0.27	1.22	
	50～54才	就業	49	2.35	0.69	1.17		50～54才	就業	61	8.76	0.60	1.32	
	50～54才	非就業	54	2.26	0.75	1.11		50～54才	非就業	69	7.74	0.54	1.29	
(家計調査) ソース	55～59才	就業	46	2.47	0.75	1.14	55～59才	就業	102	7.31	0.52	1.53		
	55～59才	非就業	49	2.33	0.78	1.08	55～59才	非就業	108	6.14	0.78	1.17		
	60才～	就業	43	2.53	0.79	1.04	60才～	就業	43	8.52	0.27	1.44		
	60才～	非就業	43	2.54	0.91	0.95	60才～	非就業	61	8.13	0.53	1.25		
	(SCI) ケチャップ	～29才	就業	32	2.54	0.80	1.14	(SCI) 写真用フィルム	～29才	就業	6	12.92	0.24	1.98
		～29才	非就業	36	2.37	0.80	1.14		～29才	非就業	9	10.21	0.28	1.67
		30～34才	就業	37	2.36	0.76	1.12		30～34才	就業	7	11.06	0.17	1.41
		30～34才	非就業	39	2.23	0.73	1.13		30～34才	非就業	9	10.10	0.20	1.59
		35～39才	就業	44	2.16	0.76	1.11		35～39才	就業	10	10.34	0.21	1.94
		35～39才	非就業	48	2.12	0.76	1.13		35～39才	非就業	11	9.82	0.23	1.76
		40～44才	就業	48	2.05	0.68	1.13		40～44才	就業	11	9.32	0.19	1.82
		40～44才	非就業	53	2.00	0.70	0.81		40～44才	非就業	14	9.15	0.24	1.97
45～49才		就業	46	2.19	0.72	1.16	45～49才		就業	12	10.24	0.25	1.72	
45～49才		非就業	57	1.96	0.81	0.98	45～49才		非就業	11	8.94	0.22	1.74	
50～54才		就業	40	2.40	0.78	1.05	50～54才		就業	11	11.16	0.33	1.67	
50～54才		非就業	43	2.27	0.78	1.08	50～54才		非就業	12	10.65	0.36	1.58	
(家計調査) ケチャップ	55～59才	就業	33	2.62	0.76	1.12	55～59才	就業	9	10.63	0.26	1.44		
	55～59才	非就業	37	2.55	0.84	0.94	55～59才	非就業	17	9.73	0.39	0.55		
	60才～	就業	31	2.67	0.90	0.94	60才～	就業	20	8.59	0.44	0.91		
	60才～	非就業	30	2.82	1.02	0.90	60才～	非就業	21	10.58	0.50	1.35		
	(SCI) マヨネーズ・ドレッシング	～29才	就業	121	1.59	0.68	1.20	(SCI) キャットフード・その他ペットフード・ドッグフード	～29才	就業	174	5.83	1.18	1.17
		～29才	非就業	141	1.52	0.80	1.09		～29才	非就業	83	5.85	0.70	1.00
		30～34才	就業	151	1.45	0.72	0.97		30～34才	就業	135	4.75	0.73	1.07
		30～34才	非就業	153	1.43	0.74	1.08		30～34才	非就業	101	6.37	0.67	1.17
		35～39才	就業	176	1.39	0.75	1.11		35～39才	就業	209	4.33	0.53	1.13
		35～39才	非就業	179	1.35	0.73	1.09		35～39才	非就業	86	4.74	0.40	0.97
		40～44才	就業	198	1.31	0.66	0.96		40～44才	就業	222	3.87	0.46	1.27
		40～44才	非就業	213	1.26	0.74	1.04		40～44才	非就業	203	4.33	0.61	1.07
45～49才		就業	219	1.30	0.71	1.12	45～49才		就業	356	3.58	0.53	1.23	
45～49才		非就業	238	1.25	0.77	1.06	45～49才		非就業	394	3.52	0.58	1.14	
50～54才		就業	216	1.32	0.76	0.98	50～54才		就業	512	2.75	0.67	1.12	
50～54才		非就業	237	1.29	0.81	1.06	50～54才		非就業	572	2.84	0.83	1.02	
(家計調査) マヨネーズ・ドレッシング	55～59才	就業	193	1.40	0.75	0.97	55～59才	就業	497	3.06	0.72	1.05		
	55～59才	非就業	217	1.42	0.84	1.03	55～59才	非就業	570	2.82	0.87	0.80		
	60才～	就業	186	1.40	0.88	0.90	60才～	就業	459	3.14	0.96	0.61		
	60才～	非就業	199	1.45	0.96	0.82	60才～	非就業	326	4.04	0.91	0.96		
	(SCI) ジャム/ママレード・その他スプレッド類	～29才	就業	43	2.94	0.97	0.96	(SCI) 歯ブラシ	～29才	就業	51	2.72	0.53	1.21
		～29才	非就業	56	2.55	0.91	0.74		～29才	非就業	62	2.47	0.52	1.29
		30～34才	就業	58	2.66	0.96	0.97		30～34才	就業	61	2.59	0.50	1.25
		30～34才	非就業	64	2.48	0.79	0.79		30～34才	非就業	75	2.30	0.51	1.25
		35～39才	就業	72	2.39	0.84	1.05		35～39才	就業	64	2.68	0.50	1.14
		35～39才	非就業	81	2.24	0.78	0.91		35～39才	非就業	75	2.56	0.49	1.35
		40～44才	就業	78	2.20	0.87	0.89		40～44才	就業	64	2.74	0.53	1.25
		40～44才	非就業	103	2.17	0.91	0.99		40～44才	非就業	74	2.51	0.50	1.18
45～49才		就業	83	2.40	0.87	0.92	45～49才		就業	69	2.76	0.55	1.19	
45～49才		非就業	102	2.21	0.92	0.92	45～49才		非就業	78	2.64	0.57	1.18	
50～54才		就業	80	2.49	0.91	0.75	50～54才		就業	67	2.72	0.61	0.97	
50～54才		非就業	87	2.44	0.76	0.84	50～54才		非就業	80	2.63	0.65	1.14	
(家計調査) ジャム	55～59才	就業	84	2.72	0.81	0.93	55～59才	就業	59	2.92	0.64	0.93		
	55～59才	非就業	100	2.40	0.84	0.77	55～59才	非就業	69	2.85	0.60	1.03		
	60才～	就業	81	2.53	0.84	0.78	60才～	就業	49	3.04	0.77	0.75		
	60才～	非就業	106	2.48	0.93	0.75	60才～	非就業	55	3.05	0.74	0.83		
	(SCI) カレー・香辛料	～29才	就業	162	1.77	1.68	1.12	(SCI) 石鹸	～29才	就業	140	3.18	0.36	1.49
		～29才	非就業	179	1.38	1.63	0.85		～29才	非就業	148	2.57	0.36	1.23
		30～34才	就業	187	1.34	1.54	0.88		30～34才	就業	141	2.66	0.34	1.08
		30～34才	非就業	200	1.25	1.63	0.85		30～34才	非就業	153	2.46	0.37	1.11
		35～39才	就業	214	1.25	1.51	0.92		35～39才	就業	144	2.66	0.33	1.15
		35～39才	非就業	232	1.21	1.60	0.87		35～39才	非就業	154	2.41	0.36	1.18
		40～44才	就業	247	1.21	1.43	0.90		40～44才	就業	152	2.46	0.32	1.15
		40～44才	非就業	277	1.24	1.63	0.91		40～44才	非就業	175	2.62	0.40	1.25
45～49才		就業	257	1.27	1.55	0.92	45～49才		就業	170	2.58	0.36	1.24	
45～49才		非就業	293	1.17	1.77	0.85	45～49才		非就業	175	2.63	0.36	1.23	
50～54才		就業	244	1.29	1.71	0.88	50～54才		就業	149	2.89	0.38	1.10	
50～54才		非就業	266	1.27	1.90	0.86	50～54才		非就業	160	2.95	0.37	0.93	
(家計調査) カレーlew	55～59才	就業	219	1.33	1.76	0.84	55～59才	就業	114	3.32	0.37	0.98		
	55～59才	非就業	249	1.41	1.97	0.87	55～59才	非就業	135	3.25	0.41	1.04		
	60才～	就業	223	1.34	2.23	0.70	60才～	就業	99	3.49	0.48	0.97		
	60才～	非就業	223	1.48	2.52	0.71	60才～	非就業	108	3.48	0.51	0.89		
	(SCI) ふりかけ・お茶漬の素	～29才	就業	92	1.78	0.78	1.11	(SCI) シャンプー	～29才	就業	190	2.18	0.75	1.14
		～29才	非就業	105	1.67	0.85	0.99		～29才	非就業	169	2.23	0.74	1.19
		30～34才	就業	102	1.69	0.75	1.12		30～34才	就業	211	2.13	0.74	0.96
		30～34才	非就業	118	1.57	0.80	0.87		30～34才	非就業	191	2.22	0.77	1.04
		35～39才	就業	123	1.58	0.73	0.85		35～39才	就業	236	1.97	0.74	0.95
		35～39才	非就業	131	1.53	0.77	0.94		35～39才	非就業	191	2.07	0.65	1.07
		40～44才	就業	148	1.56	0.77	1.00		40～44才	就業	256	1.88	0.68	0.96
		40～44才	非就業	154	1.49	0.83	0.99		40～44才	非就業	254	1.94	0.72	0.96
45～49才		就業	134	1.58	0.75	0.89	45～49才		就業	275	1.95	0.73	1.09	
45～49才		非就業	142	1.75	0.86	1.10	45～49才		非就業	275	1.92	0.75	1.04	
50～54才		就業	104	1.99	0.77	0.68	50～54才		就業	230	2.19	0.78	0.92	
50～54才		非就業	109	2.05	0.80	0.64	50～54才		非就業	239	2.18	0.79	0.89	
(家計調査) ふりかけ	55～59才	就業	72	2.31	0.69	0.41	55～59才	就業	167	2.75	0.75	0.92		
	55～59才	非就業	85	2.42	0.84	0.70	55～59才	非就業	176	2.80	0.77	1.04		
	60才～	就業	73	2.33	0.83	0.77	60才～	就業	135	3.27	0.85	0.81		
	60才～	非就業	62	2.70	0.79	0.64	60才～	非就業	133	3.36	0.91	0.88		
	(SCI) 料理酒・焼肉シャブ													

表9: 家計調査とSCIの比較 (続き 5)

品目名	女性配偶者年齢	就業	SCI		SCI/家計調査		品目名	女性配偶者年齢	就業	SCI		SCI/家計調査	
			平均	変動係数	平均	変動係数				平均	変動係数	平均	変動係数
(SCI)	~29才	就業	136	1.75	0.64	0.51	(SCI)	~29才	就業	128	2.88	0.69	1.22
ビスケット&クラッ	~29才	非就業	185	1.59	0.78	0.61	ヘアーリンス・ヘ	~29才	非就業	107	2.98	0.66	1.32
カー・栄養バランス	30~34才	就業	186	1.55	0.71	0.52	アートリートメント	30~34才	就業	133	2.81	0.68	0.97
食品	30~34才	非就業	215	1.45	0.75	0.63		30~34才	非就業	100	2.94	0.57	1.06
	35~39才	就業	249	1.60	0.83	0.57		35~39才	就業	145	2.60	0.83	0.99
	35~39才	非就業	254	1.40	0.79	0.58		35~39才	非就業	111	3.01	0.61	1.26
	40~44才	就業	275	1.40	0.77	0.54		40~44才	就業	151	2.43	0.60	1.09
	40~44才	非就業	306	1.42	0.80	0.59		40~44才	非就業	145	2.66	0.67	1.04
(家計調査)	45~49才	就業	270	1.50	0.88	0.54	(家計調査)	45~49才	就業	172	2.59	0.65	1.09
ビスケット	45~49才	非就業	279	1.40	0.86	0.59	ヘアーリンス・ヘアト	45~49才	非就業	166	2.50	0.67	1.10
	50~54才	就業	228	1.64	0.82	0.47	リートメント	50~54才	就業	143	2.93	0.74	1.06
	50~54才	非就業	242	1.75	0.89	0.55		50~54才	非就業	137	2.93	0.67	1.01
	55~59才	就業	167	1.75	0.70	0.45		55~59才	就業	110	3.65	0.76	1.07
	55~59才	非就業	191	2.13	0.72	0.55		55~59才	非就業	108	3.79	0.70	1.05
	60才~	就業	161	2.14	0.93	0.55		60才~	就業	91	3.99	0.93	0.80
	60才~	非就業	171	2.05	0.83	0.54		60才~	非就業	83	4.36	0.89	0.91
							total						
								就業	215	3.11	0.70	1.01	
								非就業	238	2.92	0.75	1.00	

表10：自己相関構造

当該月	ラグ	2006年12月との自己相関
2006年11月	1	0.7554
2006年10月	2	0.7638
2006年9月	3	0.7529
2006年8月	4	0.7601
2006年7月	5	0.7637
2006年6月	6	0.7443
2006年5月	7	0.7461
2006年4月	8	0.7362
2006年3月	9	0.7360
2006年2月	10	0.7085
2006年1月	11	0.6894
2005年12月	12	0.7561
2005年11月	13	0.7113
2005年10月	14	0.7159
2005年9月	15	0.7117
2005年8月	16	0.7068
2005年7月	17	0.7182
2005年6月	18	0.7045
2005年5月	19	0.7055
2005年4月	20	0.7086
2005年3月	21	0.7020
2005年2月	22	0.6851
2005年1月	23	0.6630
2004年12月	24	0.7168
2004年11月	25	0.6799
2004年10月	26	0.6796
2004年9月	27	0.6716
2004年8月	28	0.6709
2004年7月	29	0.6747
2004年6月	30	0.6706
2004年5月	31	0.6737
2004年4月	32	0.6601
2004年3月	33	0.6588
2004年2月	34	0.6477
2004年1月	35	0.6120

表 11: KHPSにおける消費平滑化と恒常所得

KHPS	前年比変化率分散	自己相関係数
食料支出	0.1976	-0.4641
世帯年収	0.1178	-0.3312
一時所得ショック	0.0390	
恒常所得ショック	0.0398	

注: 女性が69歳以下の有配偶家計に限定し、2005年から2009年までのデータをプールし推計した。

表12: SCIIにおけるTemporal Aggregationと自己相関構造

前期からの変化率

	支出変化率分散	自己相関係数
monthly	0.166	-0.5117*
quarterly	0.055	-0.4328*
semiannual	0.036	-0.3529*
annual	0.029	-0.0395*

前年同期からの変化率

	支出変化率分散	自己相関係数
monthly	0.176	-0.4053*
quarterly	0.070	-0.2963*
semiannual	0.046	-0.2005*
annual	0.029	-0.0395*

注: 三年間継続して観察値がある家計に限定し推計した。